

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年3月24日提出
【発行者名】	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 横川 直
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目9番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【電話番号】	03-4223-3037
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	ラップ向けアクティブラロケーションファンド
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年9月24日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について半期報告書の提出に伴う関係情報の更新等を行うため、本訂正届出書を提出します。

## 2 【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部\_\_は訂正部分を示し、<更新後>に記載している内容は原届出書の更新後の内容を示します。

「第二部 ファンド情報 第1 ファンド状況 5 運用状況」は原届出書の更新後の内容を記載します。

なお、「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況」において、「1 財務諸表」につきましては「中間財務諸表」が追加され、「2 ファンドの現況」につきましては原届出書の更新後の内容を記載します。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### (1)【ファンドの目的及び基本的性格】

<更新後>

当ファンドは、値上がり益の獲得および利子・配当収益の確保をめざして運用を行います。信託金の限度額は、5,000億円です。

\* 委託会社は、受託会社と合意のうえ、信託金の限度額を変更することができます。

当ファンドは、一般社団法人投資信託協会が定める商品の分類方法において、以下の商品分類および属性区分に該当します。

**商品分類表**

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	独立区分	補足分類
単位型	国内	株式	MMF	インデックス型
	海外	債券 不動産投信	MRF	
追加型	内外	その他資産 ( )	ETF	特殊型 ( )
		資産複合		

**属性区分表**

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替 ヘッジ	対象 インデックス	特殊型
株式	年1回	グローバル	ファミリー	あり (部分ヘッジ)	日経225	ブル・ペア型
一般	年2回	(日本を含む)	ファンド			
大型株	年4回	日本				
中小型株	年6回 (隔月)	北米				
債券	年12回 (毎月)	欧州				
一般	日々	アジア				
公債	その他	オセアニア				
社債	( )	中南米				
その他債券		アフリカ				
クレジット		中近東				
属性		(中東)				
( )		エマージング				
不動産投信						
その他資産 (投資信託証券(資産複合(株式、債券、不動産投信)))						
資産複合 ( )						

当ファンドが該当する商品分類・属性区分を網掛け表示しています。商品分類および属性区分の内容に

については、一般社団法人投資信託協会のホームページ（<https://www.toushin.or.jp/>）でご覧いただけます。

ファミリーファンド、ファンド・オブ・ファンズに該当する場合、投資信託証券を通じて投資収益の源泉となる資産に投資しますので商品分類表と属性区分表の投資対象資産は異なります。

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しています。

### 商品分類の定義

単位型・追加型	単位型	当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われないファンドをいいます。
	追加型	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。
投資対象地域	国内	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	海外	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	内外	信託約款において、国内および海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象資産	株式	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	債券	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	不動産投信（リート）	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	その他資産	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式、債券および不動産投信以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	資産複合	信託約款において、株式、債券、不動産投信およびその他資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
独立区分	M M F（マネー・マネージメント・ファンド）	一般社団法人投資信託協会が定める「M R F及びM M Fの運営に関する規則」に規定するM M Fをいいます。
	M R F（マネー・リザーブ・ファンド）	一般社団法人投資信託協会が定める「M R F及びM M Fの運営に関する規則」に規定するM R Fをいいます。
	E T F	投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号および第2号に規定する証券投資信託ならびに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいいます。
補足分類	インデックス型	信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	特殊型	信託約款において、投資家（受益者）に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいいます。

上記定義は一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したものです。

### 属性区分の定義

投資対象資産	株式	一般	次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいいます。
		大型株	信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいいます。
		中小型株	信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいいます。
	債券	一般	次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいいます。

	公債	信託約款において、日本国または各國の政府の発行する国債（地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含みます。以下同じ。）に主として投資する旨の記載があるものをいいます。
	社債	信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいいます。
	その他債券	信託約款において、公債または社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいいます。
	クレジット属性	目論見書または信託約款において、信用力が高い債券に選別して投資する、あるいは投資適格債（B B B格相当以上）を投資対象の範囲とする旨の記載があるものについて高格付債、ハイイールド債等（B B格相当以下）を主要投資対象とする旨の記載があるものについて低格付債を債券の属性として併記します。
	不動産投信	信託約款において、主として不動産投信に投資する旨の記載があるものをいいます。
	その他資産	信託約款において、主として株式、債券および不動産投信以外に投資する旨の記載があるものをいいます。
	資産複合	信託約款において、複数資産を投資対象とする旨の記載があるものをいいます。
	年1回	信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年2回	信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年4回	信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいいます。
決算頻度	年6回（隔月）	信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年12回（毎月）	信託約款において、年12回（毎月）決算する旨の記載があるものをいいます。
	日々	信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいいます。
	その他	上記属性にあてはまらない全てのものをいいます。
	グローバル	信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	日本	信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	北米	信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象地域	欧州	信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	アジア	信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	オセアニア	信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	中南米	信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	アフリカ	信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	中近東（中東）	信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	エマージング	信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域（新興成長国（地域））の資産（一部組み入れている場合等を除きます。）を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

投資形態	ファミリーファンド	信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除きます。）を投資対象として投資するものをいいます。
	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会が定める「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。
為替ヘッジ	あり	信託約款において、為替のフルヘッジまたは一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいいます。
	なし	信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。
対象インデックス	日経225	信託約款において、日経225に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	TOPIX	信託約款において、TOPIXに連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	その他	信託約款において、上記以外の指数に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
特殊型	ブル・ベア型	信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指標・資産等への連動もしくは逆連動（一定倍の連動もしくは逆連動を含みます。）を目指す旨の記載があるものをいいます。
	条件付運用型	信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果（基準価額、償還価額、収益分配金等）や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいいます。
	ロング・ショート型／絶対収益追求型	信託約款において、ロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨もしくは特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨の記載があるものをいいます。
	その他	信託約款において、上記特殊型に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいいます。

上記定義は一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したもので

### [ ファンドの目的・特色 ]

## ファンドの目的

日本を含む先進国の株式・債券、日本の不動産投資信託証券および短期公社債等を実質的な主要投資対象とし、値上がり益の獲得および利子・配当収益の確保をめざします。

## ファンドの特色

### 特色 1

投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む先進国の株式・債券、日本の不動産投資信託証券\*および短期公社債等に実質的な投資を行います。

- 各資産のそれぞれについて、投資対象となる投資信託証券(以下「指定投資信託証券」といいます。)を指定し、その中から選定した投資信託証券に投資します。
- 指定投資信託証券については、定性・定量評価等により適宜見直しを行います。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券を指定から外したり、新たに投資信託証券(ファンド設定以降に設定された投資信託証券も含みます。)を指定投資信託証券として指定する場合もあります。

\*一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。

### ■指定投資信託証券(2024年12月末現在)

投資対象資産	投資対象地域	
	日本	先進国
株式	● TOPIXマザーファンド	● 外国株式インデックスマザーファンド ● ヘッジ付外国株式インデックスマザーファンド*
債券	● 日本超長期国債インデックスマザーファンドII ● 国内債券インデックスマザーファンド ● 日本短期債券マザーファンド	● 外国債券インデックスマザーファンド ● ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド* ● 先進国高格付国債マザーファンドII*
不動産投資信託証券	● 東証REIT指数マザーファンド	

\*為替ヘッジを行う投資信託証券です。

- ! 上図に記載の指定投資信託証券以外に、新マネー・マーケット・マザーファンド受益証券を通じて、日本の短期公社債等に投資を行う場合があります。
- ! 先進国の株式または債券を対象資産とする投資信託証券では、実質的に新興国へ投資する場合があります。

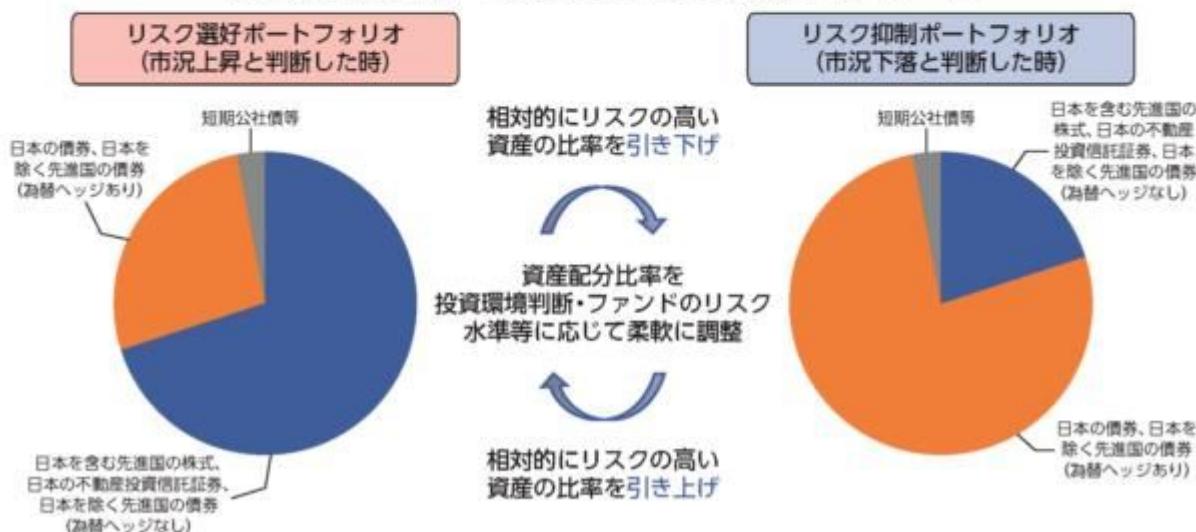
## 特色2

### 三菱UFJ信託銀行からの投資助言に基づき運用を行います。

- 投資対象とする投資信託証券および資産配分比率は、三菱UFJ信託銀行の投資助言に基づき決定します。
- 投資にあたっては、マクロ経済分析等に基づくトップダウンアプローチ、個別資産の魅力度判断等に基づくボトムアップアプローチにより基本ポートフォリオを決定するとともに、投資環境判断、ファンドのリスク水準等を考慮して機動的に資産配分の変更を行うことで、価格下落リスクの抑制を図りながら安定した収益の獲得をめざします。

#### ■運用方法・運用プロセス

<指定投資信託証券への投資を通じた資産配分変更のイメージ>



! 上図はファンドの資産配分の変更をご理解いただくためにイメージとして示したもので、実際とは異なる場合があります。

<ファンド運用プロセスのイメージ>

三菱UFJ信託銀行

【Plan】年度計画策定



年度見通しの策定  
(各資産の収益率・リスクを推計)

効率的フロンティアの算出  
(最適ポートフォリオの決定)

三菱UFJ信託銀行の  
年金運用のノウハウを共有

【Plan】相場会議(月次・週次)

①トップダウンアプローチ  
(各資産の絶対的・相対的魅力度を判断)

マクロ経済分析  
景気循環、経済成長、  
金融政策等

マーケット分析  
センチメント、需給、  
テクニカル等

マクロ経済分析等に基づく  
トップダウンアプローチと、  
個別資産の魅力度判断等に  
に基づくボトムアップアプロー  
チの組み合わせにより、基  
本ポートフォリオを決定

②ボトムアップアプローチ  
(個別資産の分析)

株式・不動産  
投資信託証券  
業績、バリュエーション、  
投資テーマ等

先進国の  
債券  
国債・通貨・デュレーション、  
イールドカーブ等

日本の債券  
デューリング、  
イールドカーブ分析等

【See】運用評価・リスク分析

- ・投資シナリオ、アロケーション戦略、個別資産の投資効果を検証、  
計測を実施
- ・シナリオ妥当性や運用パフォーマンスを評価

【Do】ポートフォリオ・運用案構築

- ・基本ポートフォリオをもとに、アロケーション案を構築
- ・MTEC®と共同開発を行ったリスク管理モデルを活用
- ・投資環境判断とファンドのリスク水準に応じた機動的な資産配分  
変更により、価格下落リスクの抑制と収益性のバランスを図る
- ・定性・定量評価等により指定投資信託証券の選定・見直し案を作成

※三菱UFJトラスト投資工学研究所

投資助言

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

投資助言を受領

三菱UFJ信託銀行株式会社より、指定投資信託証券およびその  
投資比率の助言を受領

指定投資信託証券の選定・見直し、  
投資比率の調整

指定投資信託証券を選定・見直し、投資比率を調整

■ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては、上記のような運用ができない場合  
があります。

■ 投資助言者、投資助言・情報提供の内容、投資助言・情報提供の有無等については、変更する場合があります。

### 特色3

実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行う場合があります。

- 投資対象とする投資信託証券によっては、組入外貨建資産について為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図っている場合があります。
- ただし、為替ヘッジにより、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
- 為替ヘッジを行わない場合は、為替相場の変動による影響を受けます。

!  
為替ヘッジ(為替取引)を行うにあたっては、対象通貨間の金利差に基づくヘッジコスト(為替取引によるコスト)がかかります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコスト(為替取引によるコスト)となる場合があります。

### 特色4

年1回の決算時(6月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

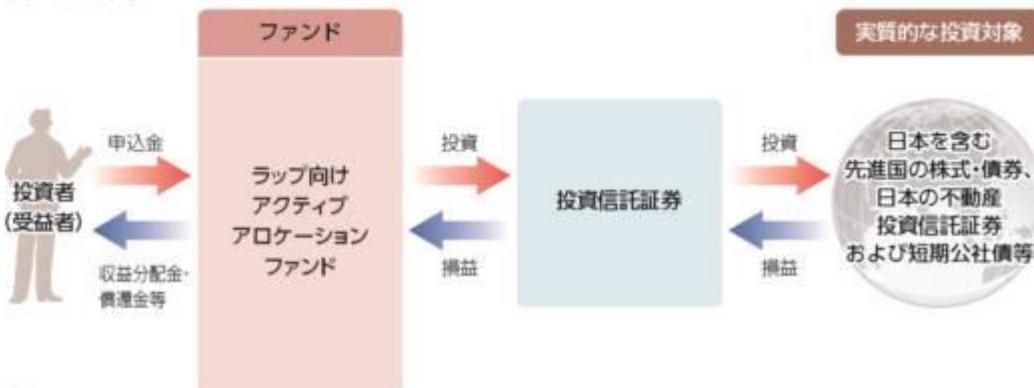
分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## ■ファンドの仕組み

ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

ファンド・オブ・ファンズ方式とは、株式や債券などに直接投資するのではなく、複数の他の投資信託証券に投資するしくみです。



!  
投資対象とする投資信託証券およびその投資比率は、三菱UFJ信託銀行の投資助言に基づき決定します。

## ■主な投資制限

株式	株式への直接投資は行いません。
投資信託証券	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。
外貨建資産	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。



## 指標について

- ・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)(以下「TOPIX」といいます。)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数権及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利ノウハウ及びTOP IXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。
- ・NOMURA-BPI国債 超長期(11+)とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本国が発行した固定利付債(個人向けは対象外)の残存期間11年以上の債券のパフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI国債のサブインデックスです。  
当該指數の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指數の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指數を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- ・NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指數の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指數の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指數を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- ・NOMURA-BPI短期インデックスとは、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の残存期間1年から3年の債券で構成されている債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI総合のサブインデックスです。当該指數の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指數の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指數を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- ・東証REIT指數(配当込み)とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指數に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指數です。東証REIT指數の指數値及び東証REIT指數に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」といいます。)の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など東証REIT指數に関するすべての権利ノウハウ及び東証REIT指數に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。
- ・MSCIコフサイ・インデックス(配当込み、円ヘッジ・円ベース)およびMSCIコフサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指數で、日本を除く先進国で構成されています。  
MSCIコフサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIコフサイ・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。  
当ファンドは、MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者が、保証、推奨、販売、または宣伝するものではありません。MSCI指數は、MSCI Inc.が独占的に所有しています。MSCI Inc.およびMSCI指數は、MSCI Inc.およびその関連会社のサービスマークであり、委託会社は特定の目的の為にその使用を許諾されています。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、当ファンドの受益者または不特定多数の公衆に対して、ファンド全般的またはこの特定のファンドへの投資に関する当否あるいは一般的な株式市場のパフォーマンスをトラックしているMSCI指數の能力に関して、明示的であると暗示的であると問わず、一切の表明または保証を行いません。MSCI Inc.とその関連会社は、特定のトレードマーク、サービスマーク、トレードネームのライセンスの所有者であり、MSCI指數は、当ファンドまたは当ファンドの委託会社あるいは受益者に関わらず、MSCI Inc.により決定、作成、および計算されています。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、MSCI指數の決定、作成、あるいは計算において、当ファンドの委託会社または受益者の要求を考慮にいれる義務は一切ありません。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、当ファンドの募集等に開する事項の決定について、また、当ファンドを換金するための計算式の決定また計算について責任を負うものではなく、参加もしていません。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、当ファンドの受益者に対し、当ファンドの管理、マーケティングまたは募集に開進するいかなる義務または責任も負いません。  
MSCI Inc.は、自らが信頼できると考える情報源からMSCI指數の計算に算入される情報またはその計算に使用するための情報を入手しますが、MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、MSCI指數またはそれに含まれるいかなるデータの独創性、正確性および、または完全性について保証するものではありません。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、明示的にも暗示的にも、被許諾者、その顧客または相手方、当ファンドの委託会社、当ファンドの受益者その他の個人・法人が、契約にもとづき許諾される権利またはその他の使用のために許諾される権利に関連してMSCI指數またはそれに含まれるデータを使用することにより得られる結果について保証を行うものではありません。MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、MSCI指數およびそれに含まれるデータの、またはそれに開連する過誤、省略または中断に対してまたはそれらに開して責任を負うことはありません。MSCI指數およびそれに含まれるデータに關し、MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、明示的、暗示的な保証を行ふものではなく、かつMSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、特定目的のための市場性または適切性について、何ら保証を行ふものではないことを明記します。前記事項を制限したことなく、たとえ直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、拡大的損害その他のあらゆる損害(逸失利益を含む)につき、その可能性について知らせを受けていたとしても、MSCI Inc., MSCI Inc.の関連会社およびMSCI指數の作成または編集に開与あるいは開關係したその他の当事者は、いかなる場合においてもかかる損害について責任を負いません。  
当ファンドの購入者、販売者、または受益者あるいはいかなる個人・法人は、MSCI Inc.の評議が必要かどうかの決定をあらかじめMSCI Inc.に問い合わせることなく、当ファンドを保証、推奨、販売、買取、または宣伝するためにいかなるMSCI Inc.のトレードネーム、トレードマーク、またはサービスマークを使用または言及することはできません。いかなる場合においても、いかなる個人または法人は、事前にMSCI Inc.の書面による評議を得ることなくMSCI Inc.との関係を一切主張することはできません。
- ・FTSE世界国債インデックス(除く日本)およびFTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本)データに基づき委託会社が計算したもので、FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行つておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

## (3) 【ファンドの仕組み】

<訂正前>

### 委託会社と関係法人との契約の概要

		概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」		運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人にに関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱に関する契約」		販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

### 委託会社の概況（2024年6月末現在）

- ・金融商品取引業者登録番号  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- ・設立年月日  
1985年8月1日
- ・資本金  
2,000百万円
- ・沿革
 

1997年5月	東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
2004年10月	東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
2005年10月	三菱投信株式会社とユーワフューパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
2015年7月	三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
2023年10月	エム・ユー投資顧問株式会社の有価証券運用事業を三菱UFJ国際投信株式会社へ統合し、商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更
- ・大株主の状況

株 主 名	住 所	所有株式数	所有比率
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	211,581株	100.0%

<訂正後>

### 委託会社と関係法人との契約の概要

		概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」		運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人にに関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱に関する契約」		販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

### 委託会社の概況（2024年12月末現在）

- ・金融商品取引業者登録番号  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- ・設立年月日  
1985年8月1日

- ・資本金  
2,000百万円

- ・沿革  
1997年5月

東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始  
東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更

2005年10月

三菱投信株式会社とユーワフェイバートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更

2015年7月

三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更

2023年10月

エム・ユー投資顧問株式会社の有価証券運用事業を三菱UFJ国際投信株式会社へ統合し、商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更

#### ・大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	211,581株	100.0%

## 2 【投資方針】

### ( 2 ) 【投資対象】

<更新後>

#### 投資の対象とする資産の種類

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）

- イ. 有価証券
- ロ. 約束手形
- ハ. 金銭債権

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

- イ. 為替手形

#### 有価証券の指図範囲

この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、別に定める投資信託証券（投資信託および外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）ならびに投資証券および外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）をいいます。以下同じ。）のほか、次に掲げるものとします。

1. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券を除きます。）

2. コマーシャル・ペーパー

3. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、2.の証券の性質を有するもの

4. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

なお、1.の証券を以下「公社債」といい、公社債に係る運用の指図は短期社債等への投資ならびに買い現先取引（売戻条件付の買入れ）および債券貸借取引（現金担保付債券借入れ）に限り行うことができます。

#### 金融商品の指図範囲

この信託において投資の対象とする金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）は、次に掲げるものとします。

1. 預金

2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託を除きます。）

- 3. コール・ローン
- 4. 手形割引市場において売買される手形
- その他の投資対象
- 信託約款に定める次に掲げるもの。
  - ・外国為替予約取引

<投資信託証券の概要>

**■投資対象とする投資信託証券の概要(2024年12月末現在)**

TOPIXマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として対象インデックスに採用されている株式に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。</li> <li>・対象インデックスからカイ離するリスクと運用コストの極小化を目的として、定量的なリスク管理に基づいたポートフォリオ構築と適切な売買執行を行います。</li> <li>・株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指標先物取引等の買建額を加算し、または株価指標先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行なうことがあります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	東京証券取引所に上場されている株式
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引を行うことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2001年3月26日設定)
決算日	原則として毎年3月25日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

日本超長期国債インデックスマザーファンドII	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	NOMURA-BPI国債 超長期(11-)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主としてわが国の国債に投資を行います。</li> <li>・国債の組入比率は高位を維持することを基本とします。</li> <li>・対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し債券の実質投資比率が100%を超える場合があります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	わが国の国債
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2020年12月28日設定)
決算日	原則として毎年5月12日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

国内債券インデックスマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	NOMURA-BPI総合
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主としてわが国の公社債に投資を行います。</li> <li>・公社債の組入比率は高位を維持することを基本とします。</li> <li>・対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	わが国の公社債
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2020年3月2日設定)
決算日	原則として毎年5月12日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

日本短期債券マザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	NOMURA-BPI短期インデックス
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポートフォリオのデュレーション調整と銘柄選択による収益獲得をめざして運用を行います。</li> <li>・ポートフォリオのデュレーションはベンチマークの平均を中心に調整します。</li> <li>・デュレーション調整は主としてファンダメンタルズ分析に基づく中期的な金利見通しに沿って行います。</li> <li>・銘柄選択は信用リスクと金利スプレッドを定量的・定性的に分析して行います。</li> <li>・NOMURA-BPI短期インデックスをベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	わが国の公社債・金融商品
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(1998年12月2日設定)
決算日	原則として毎年7月22日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

東証REIT指数マザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	東証REIT指数(配当込み)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として対象インデックスに採用されている不動産投資信託証券に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。</li> <li>・原則として、不動産投資信託証券の組入比率は高位を維持します。</li> <li>・対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	東証REIT指数(配当込み)に採用されている不動産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。)
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は行いません。</li> <li>・投資信託証券への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資は行いません。</li> <li>・不動産投信指数先物取引を行うことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	解約日の基準価額の0.1%
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2009年10月28日設定)
決算日	原則として毎年1月26日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

ヘッジ付外国株式インデックスマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ヘッジ・円ベース)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として対象インデックスに採用されている株式に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。</li> <li>・投資成果を対象インデックスの動きにできるだけ連動させるため、以下のポートフォリオ管理を行います。 株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。</li> <li>銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。</li> <li>組入外貨建資産については、原則として対象インデックスとの連動を維持するため為替ヘッジを行います。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、為替ヘッジ比率を引き下げる、あるいは為替ヘッジ比率を100%以上に引き上げる運用指図を行なうことがあります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ヘッジ・円ベース)に採用されている株式
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引を行うことができます。</li> <li>・外国為替予約取引を行うことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> <li>・外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2007年6月21日設定)
決算日	原則として毎年5月12日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

外国株式インデックスマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として対象インデックスに採用されている株式に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。</li> <li>・投資成果を対象インデックスの動きにできるだけ連動させるため、次のポートフォリオ管理を行います。</li> <li>・株式の実質投資比率(組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建額を加算し、または株価指数先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。</li> <li>・銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。</li> <li>・組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> <li>・なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)に採用されている株式
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引を行うことができます。</li> <li>・外国為替予約取引を行うことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> <li>・外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	解約日の基準価額の0.1%
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2001年12月5日設定)
決算日	原則として毎年5月12日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

外国債券インデックスマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として対象インデックスに採用されている国債に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。</li> <li>・投資成果を対象インデックスの動きにできるだけ連動させるため、以下のポートフォリオ管理を行います。 公社債の実質投資比率(組入現物公社債の時価総額に債券先物取引等の賣建額を加算し、または債券先物取引等の売建額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。)は原則として高位を維持します。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。</li> <li>銘柄選択は、運用モデルを活用して行います。</li> <li>・組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。なお、対象インデックスとの連動を維持するため、外国為替予約取引を行うことがあります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)に採用されている国債
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引を行うことができます。</li> <li>・外国為替予約取引を行うことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> <li>・外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	解約日の基準価額の0.07%
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2001年12月18日設定)
決算日	原則として毎年5月12日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果をめざして運用を行います。</li> <li>・対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の投資比率が100%を超える場合があります。</li> <li>・組入外貨建資産については、原則として対象インデックスとの連動を維持するため為替ヘッジを行います。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、為替ヘッジ比率を引き下げる、あるいは為替ヘッジ比率を100%以上に引き上げる運用指図を行なうことがあります。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	日本を除く世界各国の公社債
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・同一銘柄の転換社債および転換社債型新株予約権付社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・有価証券先物取引等を行うことができます。</li> <li>・スワップ取引は効率的な運用に資するため行なうことができます。</li> <li>・金利先渡取引および為替先渡取引は効率的な運用に資するため行なうことができます。</li> <li>・外国為替予約取引は効率的な運用に資するため行なうことができます。</li> <li>・デリバティブ取引(法人税法第61条の5に定めるものをいいます。)は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを減じる目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2009年8月28日設定)
決算日	原則として毎年1月26日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

先進国高格付国債マザーファンドII	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	—
投資態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として日本を含む先進国の国債等に投資を行います。</li> <li>・投資する国債等(日本国債を除きます。)は、原則として取得時においてAAマイナス格相当以上の格付けを取得しているものに限ります。</li> <li>・銘柄選定にあたっては、最終利回り、イールドカーブおよび為替ヘッジコスト等を勘案して決定します。</li> <li>・組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</li> <li>・債券等(為替ヘッジのために行う外国為替予約取引等を含みます。)の運用にあたっては、三菱UFJアセット・マネジメント(UK)に運用の指図に関する権限を委託します。</li> <li>・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</li> </ul>
主な投資対象	日本を含む先進国の国債等
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資は行いません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・有価証券先物取引等は価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため行うことができます。</li> <li>・スワップ取引は価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため行うことができます。</li> <li>・外国為替予約取引は効率的な運用に資するため行うことができます。</li> </ul>
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社 (運用指図権限の委託先:三菱UFJアセット・マネジメント(UK))
信託期間	無期限(2019年9月11日設定)
決算日	原則として毎年9月6日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

■ 当該投資信託証券には、上記費用のほか、当ファンドに係る運用管理費用のうち委託会社の取り分から運用指図権限の委託先に支払われる報酬があります。詳細については、後掲「ファンドの費用」をご参照ください。

新マネー・マーケット・マザーファンド	
形態	証券投資信託
ベンチマーク (対象インデックス)	---
投資態度	・主としてわが国の短期公社債等に投資を行います。 ・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主な投資対象	わが国の公社債等
主な投資制限	・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 ・有価証券先物取引等を行うことができます。 ・スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。 ・金利先渡取引は効率的な運用に資するため行うことができます。
運用管理費用 (信託報酬)	ありません。
その他の費用・手数料	売買委託手数料、資産の保管等に要する費用等がかかる場合があります。
購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
投資運用会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託期間	無期限(2016年10月7日設定)
決算日	原則として毎年3・9月の各25日
収益分配方針	信託財産から生じる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、分配を行いません。

### 3 【投資リスク】

<更新後>

#### (1) 投資リスク

ファンダの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンダの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

(主なリスクであり、以下に限定されるものではありません。)

## 価格変動 リスク

主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に組み入れる有価証券等の価格変動の影響を受けます。

- ・株式の価格は、株式市場全体の動向のほか、発行企業の業績や業績に対する市場の見通しなどの影響を受けて変動します。組入株式の価格の下落は、基準価額の下落要因となります。
- ・債券の価格は、市場金利の変動の影響を受けて変動します。一般に市場金利が上がると、債券の価格は下落し、組入債券の価格の下落は基準価額の下落要因となります。市場金利の変動による債券価格の変動は、一般にその債券の残存期間が長いほど大きくなる傾向があります。
- ・リートの価格は、リート市場全体の動向のほか、保有不動産等の価値やそこから得られる収益の増減等により変動します。また、金利上昇時にはリートの配当(分配金)利回りの相対的な魅力が弱まるため、リートの価格が下落することがあります。組入リートの価格下落は、基準価額の下落要因となります。

## 為替変動 リスク

投資対象とする投資信託証券によっては、組入外貨建資産について為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図っている場合があります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。

また、為替ヘッジを行わない場合は、為替変動の影響を受けます。

## 信用リスク

有価証券等の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、有価証券等の価格が下落(債券の場合は利回りが上昇)すること、配当金が減額あるいは支払いが停止、または利払いや償還金の支払いが滞ること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。

## 流動性 リスク

有価証券等を売買しようとする際に、その有価証券等の取引量が十分でない場合や規制等により取引が制限されている場合には、売買が成立しなかったり、十分な数量の売買が出来なかったり、ファンドの売買自体によって市場価格が動き、結果として不利な価格での取引となる場合があります。

### 留意事項

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・有価証券の貸付等においては、取引先の倒産等による決済不履行リスクを伴い、ファンドが損失を被る可能性があります。
- ・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てる必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。  
投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ・収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ・投資環境によっては、マイナス利回りの公社債や金融商品等での運用となることがあります。この場合、基準価額の下落要因となりますのでご留意ください。
- ・投資対象国における社会情勢の混乱や資産凍結を含む重大な規制の導入等による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性のリスクが大きくなる可能性があります。

## (2) 投資リスクに対する管理体制

委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行い、ファンド管理委員会およびリスク管理委員会においてそれらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を検討しています。

また、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策を策定し流動性リスクの評価と管理プロセスの検証などを行います。リスク管理委員会は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

具体的な、投資リスクに対するリスク管理体制は以下の通りです。

### コンプライアンス担当部署

法令上の禁止行為、約款の投資制限等のモニタリングを通じ、法令等遵守のための管理態勢の状況を把握・管理し、必要に応じて改善の指導を行います。

### リスク管理担当部署

運用リスク全般の状況をモニタリング・管理するとともに、運用実績の分析および評価を行い、必要に応じて改善策等を提言します。また、事務・情報資産・その他のリスクの統括的管理を行っています。

### 内部監査担当部署

委託会社のすべての業務から独立した立場より、リスク管理体制の適切性および有効性について評価を行い、改善策の提案等を通して、リスク管理機能の維持・向上をはかります。

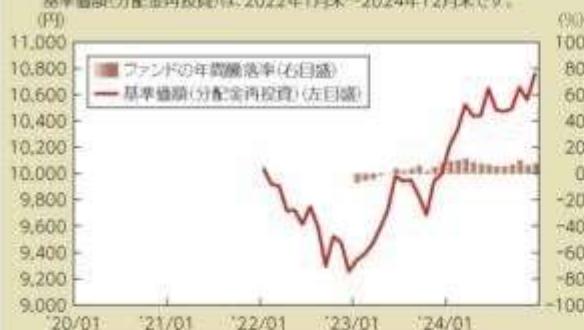
\* 組織変更等により、前記の名称および内容は変更となる場合があります。

## ■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

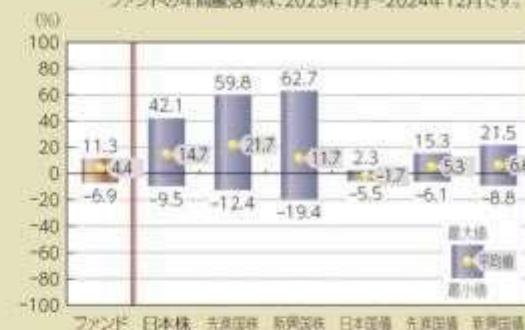
### ● ファンドの年間騰落率および基準価額(分配金再投資)の推移

ファンドの年間騰落率は、2023年1月～2024年12月です。  
基準価額(分配金再投資)は、2022年1月末～2024年12月末です。



### ● ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2020年1月末～2024年12月末)  
ファンドの年間騰落率は、2023年1月～2024年12月です。



- ・基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとして計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- ・年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ・ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

### 代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	東証株価指数(TOPIX) (配当込み)	東証株価指数(TOPIX) (配当込み)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指値の算出、指値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPI(国債)とは、野村フィデューシャリーリサーチ＆コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(総合)のサブインデックスです。当該指値の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指値の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指値を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)	FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合收益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの複製、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指値で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指値の著作権はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注)海外の指値は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

## 4【手数料等及び税金】

### (5)【課税上の取扱い】

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

## 個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

### 1. 収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、総合課税（配当控除は適用されません。）・申告分離課税を選択することもできます。

### 2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失（譲渡損）については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

## 法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

分配時において、外国税額控除の適用となつた場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

## 個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料（税込）は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

## 収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は2024年12月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## (参考情報) ファンドの総経費率

直近の運用報告書作成対象期間(以下「当期間」といいます。)(2023年6月27日~2024年6月25日)における当ファンドの総経費率は以下の通りです。

総経費率(①+②)	①運用管理費用の比率	②その他費用の比率
0.23%	0.22%	0.01%

(比率は年率、表示桁数未満四捨五入)

\*当期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。)を当期間の平均受益権口数に平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除しています。

詳細につきましては、当期間の運用報告書(全体版)をご覧ください。

## 5 【運用状況】

### 【ラップ向けアクティブラロケーションファンド】

#### (1) 【投資状況】

2024年12月30日現在  
(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率 (%)
親投資信託受益証券	日本	460,782,724	97.99
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		9,462,514	2.01
純資産総額		470,245,238	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### (2) 【投資資産】

##### 【投資有価証券の主要銘柄】

###### a 評価額上位 30 銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受 益証券	国内債券インデックスマザーファン ド	102,933,763	0.9104	93,713,179	0.9047	93,124,175	19.80
日本	親投資信託受 益証券	外国株式インデックスマザーファン ド	9,586,508	7.3678	70,631,474	7.9772	76,473,491	16.26
日本	親投資信託受 益証券	T O P I X マザーファンド	21,947,474	3.3125	72,701,329	3.4602	75,942,649	16.15
日本	親投資信託受 益証券	ヘッジ付外国債券インデックスマ ザーファンド	68,569,669	1.1070	75,910,000	1.0963	75,172,928	15.99
日本	親投資信託受 益証券	外国債券インデックスマザーファン ド	26,775,448	2.7450	73,498,605	2.7767	74,347,386	15.81
日本	親投資信託受 益証券	新マネー・マーケット・マザーファ ンド	33,725,378	0.9897	33,380,210	0.9903	33,398,241	7.10
日本	親投資信託受 益証券	東証R E I T 指数マザーファンド	5,503,746	3.4765	19,133,948	3.3805	18,605,413	3.96
日本	親投資信託受 益証券	日本短期債券マザーファンド	12,239,866	1.1217	13,729,629	1.1208	13,718,441	2.92

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

###### b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	97.99
合計	97.99

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

**【投資不動産物件】**

該当事項はありません。

**【その他投資資産の主要なもの】**

該当事項はありません。

**(3) 【運用実績】****【純資産の推移】**

下記計算期間末日および2024年12月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位:円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末日 (2022年 6月27日)	62,786,950	62,786,950	9,607	9,607
第2計算期間末日 (2023年 6月26日)	232,155,851	232,155,851	9,941	9,941
第3計算期間末日 (2024年 6月25日)	399,244,086	399,244,086	10,618	10,618
2023年12月末日	333,945,971		10,002	
2024年 1月末日	357,457,988		10,214	
2月末日	370,756,368		10,329	
3月末日	380,895,537		10,524	
4月末日	379,312,284		10,440	
5月末日	388,355,169		10,441	
6月末日	400,365,428		10,647	
7月末日	419,307,354		10,485	
8月末日	430,756,129		10,471	
9月末日	432,225,583		10,493	
10月末日	456,668,728		10,655	
11月末日	443,917,082		10,561	
12月末日	470,245,238		10,757	

**【分配の推移】**

	1万口当たりの分配金
第1計算期間	0円
第2計算期間	0円
第3計算期間	0円

**【收益率の推移】**

	收益率(%)
第1計算期間	3.93

第2計算期間	3.47
第3計算期間	6.81
第4中間計算期間	0.99

(注)「収益率」とは、計算期間末の基準価額(分配付の額)から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額(分配落の額)を控除した額を当該基準価額(分配落の額)で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

#### (4) 【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第1計算期間	65,355,671		65,355,671
第2計算期間	182,223,164	14,054,751	233,524,084
第3計算期間	172,633,216	30,134,693	376,022,607
第4中間計算期間	78,915,237	17,770,877	437,166,967

(参考)

#### TOPIXマザーファンド

##### 投資状況

2024年12月30日現在  
(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
株式	日本	1,619,743,206,710	99.49
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		8,323,150,926	0.51
純資産総額		1,628,066,357,636	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

##### その他の資産の投資状況

2024年12月30日現在  
(単位:円)

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
株価指数先物取引	買建	日本	6,018,840,000	0.37

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

##### 投資資産

#### 投資有価証券の主要銘柄

##### a 評価額上位30銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	21,628,600	3,551.93	76,823,388,913	3,146.00	68,043,575,600	4.18
日本	株式	ソニーグループ	電気機器	14,248,100	2,631.45	37,493,171,805	3,369.00	48,001,848,900	2.95
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	25,705,100	1,585.47	40,754,664,897	1,846.00	47,451,614,600	2.91
日本	株式	日立製作所	電気機器	10,581,700	2,950.12	31,217,318,762	3,937.00	41,660,152,900	2.56
日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	3,263,300	7,031.89	22,947,167,806	11,145.00	36,369,478,500	2.23

日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	8,359,500	3,037.54	25,392,379,680	3,764.00	31,465,158,000	1.93
日本	株式	キーエンス	電気機器	407,000	70,029.53	28,502,020,864	64,630.00	26,304,410,000	1.62
日本	株式	任天堂	その他製品	2,568,700	8,277.22	21,261,714,389	9,264.00	23,796,436,800	1.46
日本	株式	伊藤忠商事	卸売業	2,893,700	6,712.20	19,423,096,370	7,832.00	22,663,458,400	1.39
日本	株式	東京海上ホールディングス	保険業	3,912,300	4,822.15	18,865,714,957	5,728.00	22,409,654,400	1.38
日本	株式	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	5,408,800	3,067.28	16,590,345,376	3,873.00	20,948,282,400	1.29
日本	株式	三井物産	卸売業	6,324,800	3,539.84	22,388,818,451	3,311.00	20,941,412,800	1.29
日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	861,100	37,247.45	32,073,784,464	24,185.00	20,825,703,500	1.28
日本	株式	三菱商事	卸売業	7,956,000	3,468.85	27,598,231,444	2,604.00	20,717,424,000	1.27
日本	株式	信越化学工業	化学	3,654,600	6,630.98	24,233,591,207	5,296.00	19,354,761,600	1.19
日本	株式	日本電信電話	情報・通信業	121,379,000	178.05	21,612,037,695	158.00	19,177,882,000	1.18
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2,012,900	9,143.49	18,404,941,523	9,185.00	18,488,486,500	1.14
日本	株式	第一三共	医薬品	3,851,100	4,902.59	18,880,368,805	4,352.00	16,759,987,200	1.03
日本	株式	三菱重工業	機械	7,186,100	1,439.59	10,345,038,838	2,223.00	15,974,700,300	0.98
日本	株式	H O Y A	精密機器	795,000	19,109.06	15,191,702,932	19,815.00	15,752,925,000	0.97
日本	株式	武田薬品工業	医薬品	3,630,900	4,330.84	15,724,850,943	4,181.00	15,180,792,900	0.93
日本	株式	K D D I	情報・通信業	3,001,400	4,526.98	13,587,300,786	5,042.00	15,133,058,800	0.93
日本	株式	本田技研工業	輸送用機器	9,640,100	1,833.28	17,673,032,035	1,535.00	14,797,553,500	0.91
日本	株式	ファーストリテイリング	小売業	242,100	45,766.03	11,079,957,296	53,820.00	13,029,822,000	0.80
日本	株式	ソフトバンク	情報・通信業	65,309,800	201.03	13,129,373,252	198.90	12,990,119,220	0.80
日本	株式	セブン＆アイ・ホールディングス	小売業	4,755,300	2,138.74	10,170,370,224	2,487.00	11,826,431,100	0.73
日本	株式	アドバンテスト	電気機器	1,282,200	6,850.37	8,783,556,007	9,198.00	11,793,675,600	0.72
日本	株式	三菱電機	電気機器	4,179,800	2,541.50	10,622,981,992	2,687.00	11,231,122,600	0.69
日本	株式	富士通	電気機器	3,781,400	2,534.16	9,582,685,578	2,799.50	10,586,029,300	0.65
日本	株式	キヤノン	電気機器	2,029,300	4,503.35	9,138,653,427	5,161.00	10,473,217,300	0.64

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月31日現在

種類	業種	投資比率(%)
株式	水産・農林業	0.08
	鉱業	0.25
	建設業	2.13
	食料品	3.04
	繊維製品	0.41
	パルプ・紙	0.14
	化学	5.12
	医薬品	4.31
	石油・石炭製品	0.54
	ゴム製品	0.57
	ガラス・土石製品	0.65
	鉄鋼	0.82
	非鉄金属	0.83

金属製品	0.49
機械	5.52
電気機器	17.51
輸送用機器	7.84
精密機器	2.39
その他製品	2.64
電気・ガス業	1.25
陸運業	2.23
海運業	0.68
空運業	0.34
倉庫・運輸関連業	0.14
情報・通信業	7.49
卸売業	6.77
小売業	4.58
銀行業	8.51
証券、商品先物取引業	0.88
保険業	3.27
その他金融業	1.19
不動産業	1.78
サービス業	5.11
小計	99.49
<b>合計</b>	<b>99.49</b>

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なものの

2024年12月30日現在

資産の種類	取引所名	資産の名称	建別	数量	通貨	簿価金額(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	大阪取引所	TOPIX 25年03月限	買建	216	円	5,919,208,800	6,018,840,000	0.37

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

#### 国内債券インデックスマザーファンド

#### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
国債証券	日本	236,154,757,640	83.65
地方債証券	日本	14,276,571,800	5.06
特殊債券	日本	12,165,586,341	4.31
社債券	日本	16,251,827,000	5.76

コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		3,479,909,031	1.22
純資産総額		282,328,651,812	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### その他の資産の投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計	投資比率 (%)
債券先物取引	買建	日本	283,800,000	0.10

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### 投資資産

#### 投資有価証券の主要銘柄

##### a 評価額上位 30 銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
日本	国債証券	第372回利付国債(10年)	3,450,000,000	99.03	3,416,610,500	98.55	3,400,182,000	0.800000	2033/9/20	1.20
日本	国債証券	第147回利付国債(5年)	3,400,000,000	99.45	3,381,538,000	99.43	3,380,926,000	0.005000	2026/3/20	1.20
日本	国債証券	第373回利付国債(10年)	3,320,000,000	97.05	3,222,244,100	96.59	3,206,887,600	0.600000	2033/12/20	1.14
日本	国債証券	第361回利付国債(10年)	3,260,000,000	96.50	3,146,008,000	96.15	3,134,750,800	0.100000	2030/12/20	1.11
日本	国債証券	第374回利付国債(10年)	3,160,000,000	98.50	3,112,696,100	98.02	3,097,590,000	0.800000	2034/3/20	1.10
日本	国債証券	第150回利付国債(5年)	2,990,000,000	98.93	2,958,300,000	98.90	2,957,349,200	0.005000	2026/12/20	1.05
日本	国債証券	第366回利付国債(10年)	3,040,000,000	95.90	2,915,578,800	95.46	2,901,984,000	0.200000	2032/3/20	1.03
日本	国債証券	第363回利付国債(10年)	3,000,000,000	96.08	2,882,542,500	95.61	2,868,510,000	0.100000	2031/6/20	1.02
日本	国債証券	第153回利付国債(5年)	2,870,000,000	98.91	2,838,921,500	98.60	2,830,078,300	0.005000	2027/6/20	1.00
日本	国債証券	第466回利付国債(2年)	2,800,000,000	99.85	2,796,072,500	99.85	2,795,940,000	0.500000	2026/11/1	0.99
日本	国債証券	第357回利付国債(10年)	2,870,000,000	97.36	2,794,461,500	96.94	2,782,206,700	0.100000	2029/12/20	0.99
日本	国債証券	第156回利付国債(5年)	2,810,000,000	98.94	2,780,226,000	98.82	2,776,954,400	0.200000	2027/12/20	0.98
日本	国債証券	第371回利付国債(10年)	2,870,000,000	96.05	2,756,635,000	95.54	2,742,198,900	0.400000	2033/6/20	0.97
日本	国債証券	第368回利付国債(10年)	2,880,000,000	95.27	2,743,776,800	94.85	2,731,795,200	0.200000	2032/9/20	0.97
日本	国債証券	第359回利付国債(10年)	2,790,000,000	97.23	2,712,883,000	96.57	2,694,303,000	0.100000	2030/6/20	0.95
日本	国債証券	第369回利付国債(10年)	2,770,000,000	97.55	2,702,172,400	96.85	2,682,772,700	0.500000	2032/12/20	0.95
日本	国債証券	第148回利付国債(5年)	2,670,000,000	99.30	2,651,310,000	99.23	2,649,601,200	0.005000	2026/6/20	0.94
日本	国債証券	第163回利付国債(5年)	2,630,000,000	99.32	2,612,282,200	99.05	2,605,251,700	0.400000	2028/9/20	0.92
日本	国債証券	第367回利付国債(10年)	2,650,000,000	95.52	2,531,382,700	95.14	2,521,316,000	0.200000	2032/6/20	0.89

日本	国債証券	第173回利付国債(5年)	2,500,000,000	99.79	2,494,790,000	99.38	2,484,650,000	0.600000	2029/9/20	0.88
日本	国債証券	第365回利付国債(10年)	2,600,000,000	95.51	2,483,324,700	95.07	2,471,950,000	0.100000	2031/12/20	0.88
日本	国債証券	第375回利付国債(10年)	2,420,000,000	101.35	2,452,801,400	100.38	2,429,341,200	1.100000	2034/6/20	0.86
日本	国債証券	第370回利付国債(10年)	2,330,000,000	96.76	2,254,525,000	96.61	2,251,082,900	0.500000	2033/3/20	0.80
日本	国債証券	第460回利付国債(2年)	2,250,000,000	99.76	2,244,632,500	99.72	2,243,812,500	0.300000	2026/5/1	0.79
日本	国債証券	第364回利付国債(10年)	2,300,000,000	95.96	2,207,126,000	95.36	2,193,349,000	0.100000	2031/9/20	0.78
日本	国債証券	第154回利付国債(5年)	2,160,000,000	98.95	2,137,359,000	98.69	2,131,812,000	0.100000	2027/9/20	0.76
日本	国債証券	第161回利付国債(5年)	2,150,000,000	99.22	2,133,247,000	98.85	2,125,296,500	0.300000	2028/6/20	0.75
日本	国債証券	第151回利付国債(5年)	2,150,000,000	98.94	2,127,256,000	98.77	2,123,598,000	0.005000	2027/3/20	0.75
日本	国債証券	第360回利付国債(10年)	2,190,000,000	96.93	2,122,849,800	96.36	2,110,393,500	0.100000	2030/9/20	0.75
日本	国債証券	第157回利付国債(5年)	2,080,000,000	98.87	2,056,553,000	98.68	2,052,585,600	0.200000	2028/3/20	0.73

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
国債証券	83.65
地方債証券	5.06
特殊債券	4.31
社債券	5.76
合計	98.77

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

2024年12月30日現在

資産の種類	取引所名	資産の名称	建別	数量	通貨	簿価金額(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
債券先物取引	大阪取引所	長期国債先物 25年03月限	賃建	2	円	284,601,870	283,800,000	0.10

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

## 日本短期債券マザーファンド

### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
特殊債券	日本	99,480,000	1.19
社債券	日本	8,145,180,000	97.31
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		125,363,665	1.50

純資産総額	8,370,023,665	100.00
-------	---------------	--------

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## 投資資産

### 投資有価証券の主要銘柄

#### a 評価額上位 30 銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
日本	社債券	第23回大和証券グループ本社	300,000,000	100.36	301,086,000	100.13	300,411,000	0.909000	2025/8/12	3.59
日本	社債券	第4回ファーストリティーリング	300,000,000	100.57	301,713,000	100.08	300,252,000	0.749000	2025/12/18	3.59
日本	社債券	第1回アサヒグループホールディングス利払緯延条項付	300,000,000	100.06	300,180,000	99.99	299,991,000	0.970000	2080/10/15	3.58
日本	社債券	第41回東京センチュリー	300,000,000	100.00	300,000,000	99.59	298,773,000	0.693000	2027/7/30	3.57
日本	社債券	第14回セブン＆アイ・ホールディングス	300,000,000	99.71	299,151,000	99.40	298,218,000	0.190000	2025/12/19	3.56
日本	社債券	第19回キリンホールディングス	300,000,000	99.19	297,570,000	99.06	297,183,000	0.090000	2026/6/3	3.55
日本	社債券	第12回ロイズ・バンキング・グループ期限前償還条項付	200,000,000	100.71	201,420,000	100.25	200,508,000	1.377000	2027/12/1	2.40
日本	社債券	第1回九州電力利払緯延・期限前償還条項・劣後特約付	200,000,000	100.00	200,014,000	99.97	199,954,000	0.990000	2080/10/15	2.39
日本	社債券	第31回エヌ・ティ・ティ・ファイナンス	200,000,000	100.21	200,434,000	99.72	199,458,000	0.668000	2027/6/18	2.38
日本	社債券	第10回フランス電力	200,000,000	100.00	200,000,000	99.58	199,174,000	1.172000	2027/10/25	2.38
日本	社債券	第20回富士フィルムホールディングス(ソーシャル)	200,000,000	99.94	199,888,000	99.49	198,994,000	0.633000	2027/7/16	2.38
日本	社債券	第86回アコム	200,000,000	100.00	200,000,000	99.48	198,966,000	0.788000	2027/9/10	2.38
日本	社債券	第25回ソフトバンク	200,000,000	99.90	199,810,000	99.47	198,958,000	0.828000	2027/5/27	2.38
日本	社債券	第12回オーストラリア・ニュージーランド銀行	200,000,000	100.00	200,000,000	99.44	198,892,000	0.793000	2027/9/17	2.38
日本	社債券	第15回クレディ・アグリコル・エス・エー(2024)	200,000,000	99.85	199,706,000	99.30	198,616,000	1.114000	2028/1/26	2.37
日本	社債券	第44回フランス相互信用連合銀行	200,000,000	100.00	200,000,000	99.21	198,432,000	0.933000	2027/10/15	2.37
日本	社債券	第14回三井住友トラスト・パナソニックファイナンス	200,000,000	99.70	199,418,000	99.20	198,416,000	0.574000	2027/4/19	2.37
日本	社債券	第102回トヨタファイナンス	200,000,000	99.60	199,218,000	99.13	198,272,000	0.414000	2027/4/9	2.37
日本	社債券	第21回積水ハウス	200,000,000	99.17	198,344,000	99.03	198,060,000	0.200000	2026/7/17	2.37
日本	社債券	第17回イオンファイナンシャルサービス	200,000,000	98.98	197,962,000	98.85	197,708,000	0.340000	2026/7/31	2.36
日本	社債券	第39回芙蓉総合リース	200,000,000	99.07	198,152,000	98.80	197,606,000	0.350000	2027/2/26	2.36
日本	社債券	第103回トヨタファイナンス	200,000,000	99.25	198,504,000	98.61	197,220,000	0.617000	2029/4/11	2.36
日本	社債券	第27回野村ホールディングス	100,000,000	101.60	101,605,000	100.90	100,908,000	2.107000	2025/9/24	1.21

日本	社債券	第72回神戸製鋼所	100,000,000	100.00	100,000,000	100.06	100,060,000	0.981000	2027/11/26	1.20
日本	社債券	第29回SBIホールディングス	100,000,000	100.00	100,005,000	99.94	99,946,000	1.000000	2025/7/22	1.19
日本	社債券	第24回ビー・ビー・シー・イー・エス・エ期限前償還条項付	100,000,000	100.00	100,000,000	99.88	99,880,000	1.613000	2028/12/19	1.19
日本	社債券	第20回イオンファイナンシャルサービス	100,000,000	99.71	99,713,000	99.55	99,553,000	0.590000	2026/2/24	1.19
日本	社債券	第106回クレディセゾン	100,000,000	100.00	100,000,000	99.53	99,531,000	0.778000	2027/10/18	1.19
日本	社債券	第17回小松製作所	100,000,000	99.99	99,990,000	99.50	99,509,000	0.608000	2027/7/16	1.19
日本	特殊債券	第292号商工債券(3年)	100,000,000	99.92	99,920,000	99.48	99,480,000	0.620000	2027/5/27	1.19

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
特殊債券	1.19
社債券	97.31
合計	98.50

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なものの概要

該当事項はありません。

## 東証REIT指数マザーファンド

### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
投資証券	日本	124,590,437,900	98.51
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		1,881,506,602	1.49
純資産総額		126,471,944,502	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## その他の資産の投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
不動産投信指数先物取引	賃建	日本	1,987,552,000	1.57

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## 投資資産

### 投資有価証券の主要銘柄

## a 評価額上位30銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	投資証券	日本ビルファンド投資法人	75,851	119,463.86	9,061,453,442	122,400	9,284,162,400	7.34
日本	投資証券	ジャパンリアルエスティート投資法人	66,788	111,684.56	7,459,188,477	107,900	7,206,425,200	5.70
日本	投資証券	日本都市ファンド投資法人	67,430	97,356.6	6,564,755,701	90,200	6,082,186,000	4.81
日本	投資証券	野村不動産マスターファンド投資法人	41,626	156,128.15	6,498,990,458	137,700	5,731,900,200	4.53
日本	投資証券	KDX不動産投資法人	36,381	158,292.54	5,758,841,222	149,500	5,438,959,500	4.30
日本	投資証券	G LP投資法人	43,680	131,120.63	5,727,349,242	123,400	5,390,112,000	4.26
日本	投資証券	日本プロロジスリート投資法人	22,653	263,808.68	5,976,058,124	222,900	5,049,353,700	3.99
日本	投資証券	インヴィンシブル投資法人	71,647	62,463.37	4,475,313,705	66,200	4,743,031,400	3.75
日本	投資証券	大和ハウスリート投資法人	19,393	250,817.79	4,864,109,592	231,800	4,495,297,400	3.55
日本	投資証券	オリックス不動産投資法人	25,910	167,382.78	4,336,887,841	164,100	4,251,831,000	3.36
日本	投資証券	ユナイテッド・アーバン投資法人	28,879	148,265.73	4,281,766,075	140,800	4,066,163,200	3.22
日本	投資証券	アドバンス・レジデンス投資法人	12,780	326,436.29	4,171,855,819	292,400	3,736,872,000	2.95
日本	投資証券	ジャパン・ホテル・リート投資法人	47,773	75,677.83	3,615,357,222	70,600	3,372,773,800	2.67
日本	投資証券	積水ハウス・リート投資法人	39,076	77,999.97	3,047,927,053	77,300	3,020,574,800	2.39
日本	投資証券	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	28,346	111,724.24	3,166,935,415	101,500	2,877,119,000	2.27
日本	投資証券	日本プライムリアルティ投資法人	8,893	347,487.16	3,090,203,384	315,500	2,805,741,500	2.22
日本	投資証券	産業ファンド投資法人	23,810	132,205.97	3,147,824,334	114,900	2,735,769,000	2.16
日本	投資証券	日本アコモデーションファンド投資法人	4,490	610,243.39	2,739,992,859	587,000	2,635,630,000	2.08
日本	投資証券	ラサールロジポート投資法人	16,648	149,007.94	2,480,684,264	142,100	2,365,680,800	1.87
日本	投資証券	日本ロジスティクスファンド投資法人	8,737	277,464.73	2,424,209,393	263,200	2,299,578,400	1.82
日本	投資証券	アクティビア・プロパティーズ投資法人	6,321	394,020.05	2,490,600,798	328,500	2,076,448,500	1.64
日本	投資証券	イオンリート投資法人	15,951	139,120.78	2,219,115,648	126,700	2,020,991,700	1.60
日本	投資証券	森ヒルズリート投資法人	15,292	137,168.21	2,097,576,321	123,900	1,894,678,800	1.50
日本	投資証券	フロンティア不動産投資法人	24,124	85,758.19	2,068,830,801	77,700	1,874,434,800	1.48
日本	投資証券	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	6,584	312,772.11	2,059,291,605	277,900	1,829,693,600	1.45
日本	投資証券	大和証券リビング投資法人	19,206	104,462.86	2,006,313,726	89,100	1,711,254,600	1.35
日本	投資証券	NTT都市開発リート投資法人	13,217	123,371.84	1,630,605,622	119,600	1,580,753,200	1.25
日本	投資証券	ヒューリックリート投資法人	11,491	152,226.22	1,749,231,601	137,300	1,577,714,300	1.25
日本	投資証券	三菱地所物流リート投資法人	4,490	373,879.56	1,678,719,240	346,500	1,555,785,000	1.23
日本	投資証券	森トラストリート投資法人	25,065	72,478.59	1,816,675,965	61,600	1,544,004,000	1.22

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
投資証券	98.51
合計	98.51

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なものの

資産の種類	取引所名	資産の名称	建別	数量	通貨	簿価金額(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
不動産投信指数先物取引	大阪取引所	東証REIT 25年03月限	買建	1,216	円	1,957,022,270	1,987,552,000	1.57

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

## 外国株式インデックスマザーファンド

### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
株式	アメリカ	5,752,372,610,947	75.89
	イギリス	265,528,675,240	3.50
	カナダ	233,034,455,321	3.07
	フランス	182,040,943,459	2.40
	スイス	174,319,548,303	2.30
	ドイツ	166,093,562,538	2.19
	オーストラリア	126,328,382,332	1.67
	オランダ	106,581,206,409	1.41
	スウェーデン	56,538,375,751	0.75
	デンマーク	52,878,046,419	0.70
	スペイン	47,371,820,960	0.62
	イタリア	40,135,242,874	0.53
	香港	32,636,037,352	0.43
	シンガポール	22,714,201,445	0.30
	フィンランド	17,647,712,081	0.23
	ベルギー	13,440,918,048	0.18
	ノルウェー	10,384,952,055	0.14
	イスラエル	7,595,785,103	0.10
	アイルランド	5,097,086,074	0.07
	ニュージーランド	3,828,347,142	0.05
	オーストリア	3,381,632,576	0.04
	ルクセンブルク	3,118,651,732	0.04
	ポルトガル	2,711,847,669	0.04
	バミューダ	967,819,114	0.01
	ジャージー	490,646,236	0.01
	小計	7,327,238,507,180	96.67
投資証券	アメリカ	115,939,830,276	1.53
	オーストラリア	8,070,107,042	0.11
	フランス	2,372,274,377	0.03
	イギリス	1,906,545,640	0.03
	シンガポール	1,890,795,786	0.02
	香港	1,252,564,786	0.02
	ベルギー	357,403,541	0.00

カナダ	243,594,997	0.00
小計	132,033,116,445	1.74
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)	120,533,296,887	1.59
純資産総額	7,579,804,920,512	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### その他の資産の投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計	投資比率 (%)
株価指数先物取引	買建	アメリカ	121,123,226,763	1.60
	買建	カナダ	5,102,645,277	0.07
	買建	ドイツ	15,540,632,592	0.21
	買建	オーストラリア	4,412,231,162	0.06
	買建	イギリス	5,566,917,783	0.07
	買建	スイス	3,428,671,155	0.05

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### 投資資産

#### 投資有価証券の主要銘柄

##### a 評価額上位 30 銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロジー・ ハードウェアおよび機器	10,709,020	30,469.97	326,303,582,901	40,429.22	432,957,391,960	5.71
アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・ 半導体製造装置	17,278,523	15,331.68	264,908,842,552	21,672.24	374,464,328,403	4.94
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・ サービス	4,973,465	66,007.71	328,287,083,618	68,101.23	338,699,110,719	4.47
アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売 業	6,654,018	29,807.87	198,342,117,441	35,392.77	235,504,161,920	3.11
アメリカ	株式	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	1,539,551	77,254.73	118,937,604,801	94,877.94	146,069,436,334	1.93
アメリカ	株式	TESLA INC	自動車・ 自動車部品	2,025,556	29,384.53	59,520,022,928	68,279.97	138,304,920,738	1.82
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	4,126,799	26,721.00	110,272,226,284	30,490.77	125,829,307,207	1.66
アメリカ	株式	BROADCOM INC	半導体・ 半導体製造装置	3,126,400	22,203.60	69,417,357,076	38,240.01	119,553,582,896	1.58
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	3,540,719	26,406.40	93,497,653,284	30,693.24	108,676,163,533	1.43
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	2,004,843	31,991.53	64,138,011,365	38,148.27	76,481,293,275	1.01

アメリカ	株式	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス	569,303	123,417.47	70,261,940,432	123,881.83	70,526,297,806	0.93
アメリカ	株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CLB	金融サービス	932,954	66,233.68	61,792,978,360	72,210.75	67,369,309,735	0.89
アメリカ	株式	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	1,176,582	44,785.28	52,693,556,603	50,405.63	59,306,367,311	0.78
アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	3,129,368	18,589.46	58,173,264,005	16,843.00	52,707,965,252	0.70
アメリカ	株式	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア機器・サービス	650,654	82,484.65	53,668,970,650	80,670.21	52,488,400,153	0.69
アメリカ	株式	MASTERCARD INC - A	金融サービス	580,731	73,082.61	42,441,342,597	84,183.39	48,887,907,742	0.64
アメリカ	株式	COSTCO WHOLESALE CORP	生活必需品流通・小売り	312,190	127,565.45	39,824,658,714	148,641.74	46,404,466,684	0.61
アメリカ	株式	WALMART INC	生活必需品流通・小売り	3,114,741	10,061.59	31,339,259,981	14,498.77	45,159,940,778	0.60
アメリカ	株式	PROCTER & GAMBLE CO/THE	家庭用品・パーソナル用品	1,654,266	26,444.90	43,746,901,736	26,816.25	44,361,219,556	0.59
アメリカ	株式	HOME DEPOT INC	一般消費財・サービス流通・小売り	700,805	55,757.35	39,075,036,622	62,142.59	43,549,841,149	0.57
アメリカ	株式	NETFLIX INC	メディア・娯楽	302,526	100,053.82	30,268,884,019	143,556.25	43,429,500,810	0.57
アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス	1,695,451	23,851.29	40,438,695,448	22,944.00	38,900,443,003	0.51
アメリカ	株式	SALESFORCE INC	ソフトウェア・サービス	674,434	43,726.46	29,490,615,024	53,536.02	36,106,512,787	0.48
アメリカ	株式	ABBVIE INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス	1,245,128	26,024.16	32,403,413,111	28,157.62	35,059,843,317	0.46
アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	4,924,672	6,174.37	30,406,758,025	7,013.70	34,540,177,916	0.46
デンマーク	株式	NOVO NORDISK A/S-B	医薬品・バイオテクノロジー・ライフケイエンス	2,274,870	19,393.50	44,117,709,256	14,059.74	31,984,101,208	0.42
オランダ	株式	ASML HOLDING NV	半導体・半導体製造装置	281,929	140,077.83	39,492,004,981	112,953.70	31,844,925,943	0.42
アメリカ	株式	ORACLE CORP	ソフトウェア・サービス	1,171,884	19,664.27	23,044,253,731	26,726.09	31,319,880,535	0.41
ドイツ	株式	SAP SE	ソフトウェア・サービス	737,559	29,787.03	21,969,693,897	39,498.33	29,132,356,152	0.38
アメリカ	株式	COCA-COLA CO/THE	食品・飲料・タバコ	2,880,170	10,097.49	29,082,505,195	9,878.34	28,451,301,398	0.38

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

## b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	業種	投資比率(%)
株式	エネルギー	3.74
	素材	3.10
	資本財	6.79
	商業・専門サービス	1.50
	運輸	1.42
	自動車・自動車部品	2.35
	耐久消費財・アパレル	1.16
	消費者サービス	1.96
	メディア・娯楽	6.96
	一般消費財・サービス流通・小売り	5.17
	生活必需品流通・小売り	1.82
	食品・飲料・タバコ	2.72
	家庭用品・パーソナル用品	1.44
	ヘルスケア機器・サービス	3.69
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.61
	銀行	5.59
	金融サービス	7.18
	保険	2.95
	ソフトウェア・サービス	10.13
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.25
	電気通信サービス	1.10
	公益事業	2.49
	半導体・半導体製造装置	9.27
	不動産管理・開発	0.27
小計		96.67
投資証券		1.74
合計		98.41

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

### 投資不動産物件

該当事項はありません。

### その他投資資産の主要なものの

2024年12月30日現在

資産の種類	地域	取引所名	資産の名称	建別	数量	通貨	簿価金額	簿価金額(円)	評価金額	評価金額(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	アメリカ	シカゴ商業取引所	SP EMINI2503	買建	2,541	アメリカドル	779,602,186.1	123,317,473,797	765,730,350	121,123,226,763	1.60
	カナダ	モントリオール取引所	SP/TSE602503	買建	156	カナダドル	47,001,436.8	5,159,347,717	46,484,880	5,102,645,277	0.07
	ドイツ	ユーレックス・ドイツ金融先物取引所	EURO ST 2503	買建	1,918	ユーロ	95,342,925.2	15,723,955,223	94,231,340	15,540,632,592	0.21

オーストラリア	シドニー先物取引所	SPI 200 2503	買建	217	オーストラリアドル	45,123,377.4	4,444,652,673	44,794,225	4,412,231,162	0.06
イギリス	インタークインチネンタル取引所	FTSE100 2503	買建	343	イギリスポンド	28,288,478.75	5,629,973,041	27,971,650	5,566,917,783	0.07
スイス	ユーレックス・チューリッヒ取引所	SWISS IX2503	買建	169	スイスフラン	19,672,213.5	3,449,522,637	19,553,300	3,428,671,155	0.05

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

## 外国債券インデックスマザーファンド

### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
国債証券	アメリカ	317,015,415,226	45.74
	中国	76,958,195,082	11.10
	フランス	50,238,107,770	7.25
	イタリア	47,041,861,572	6.79
	ドイツ	37,953,312,049	5.48
	イギリス	35,078,024,246	5.06
	スペイン	31,838,981,658	4.59
	カナダ	12,979,322,610	1.87
	ベルギー	10,686,861,311	1.54
	オランダ	9,101,133,971	1.31
	オーストラリア	8,276,520,812	1.19
	オーストリア	7,442,310,580	1.07
	メキシコ	4,902,725,950	0.71
	ポーランド	3,557,313,823	0.51
	マレーシア	3,488,578,103	0.50
	ポルトガル	3,483,516,524	0.50
	フィンランド	3,355,392,827	0.48
	アイルランド	3,274,235,401	0.47
	シンガポール	2,616,392,973	0.38
	イスラエル	2,237,060,255	0.32
	ニュージーランド	1,766,793,417	0.25
	デンマーク	1,468,593,586	0.21
	スウェーデン	1,086,003,975	0.16
	ノルウェー	974,464,432	0.14
小計		676,821,118,153	97.65
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		16,287,101,122	2.35
純資産総額		693,108,219,275	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### 投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

### a 評価額上位 30 銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
アメリカ	国債証券	1.625 T-NOTE 290815	26,650,000	14,139.11	3,768,074,859	13,992.44	3,728,985,816	1.625000	2029/8/15	0.54
アメリカ	国債証券	4 T-NOTE 340215	23,850,000	15,191.60	3,623,198,317	15,095.99	3,600,394,764	4.000000	2034/2/15	0.52
アメリカ	国債証券	1.25 T-NOTE 310815	27,790,000	12,827.57	3,564,784,318	12,865.10	3,575,211,474	1.250000	2031/8/15	0.52
アメリカ	国債証券	1.375 T-NOTE 311115	27,420,000	12,826.72	3,517,087,595	12,881.47	3,532,100,395	1.375000	2031/11/15	0.51
アメリカ	国債証券	3.875 T-NOTE 340815	23,300,000	15,550.21	3,623,200,544	14,907.22	3,473,384,418	3.875000	2034/8/15	0.50
アメリカ	国債証券	4.375 T-NOTE 340515	22,180,000	16,160.08	3,584,305,932	15,525.11	3,443,471,598	4.375000	2034/5/15	0.50
アメリカ	国債証券	4.5 T-NOTE 331115	19,430,000	15,801.93	3,070,315,949	15,694.42	3,049,426,170	4.500000	2033/11/15	0.44
アメリカ	国債証券	3.75 T-NOTE 270815	18,600,000	15,866.11	2,951,098,275	15,580.42	2,897,958,318	3.750000	2027/8/15	0.42
アメリカ	国債証券	4.625 T-NOTE 270615	18,100,000	16,040.78	2,903,382,431	15,921.49	2,881,790,901	4.625000	2027/6/15	0.42
アメリカ	国債証券	1.625 T-NOTE 310515	21,540,000	13,228.97	2,849,522,202	13,296.69	2,864,108,603	1.625000	2031/5/15	0.41
アメリカ	国債証券	2.375 T-NOTE 270515	18,570,000	14,819.29	2,751,942,366	15,119.47	2,807,686,430	2.375000	2027/5/15	0.41
アメリカ	国債証券	3.875 T-NOTE 330815	18,320,000	15,060.15	2,759,020,778	15,003.62	2,748,663,197	3.875000	2033/8/15	0.40
アメリカ	国債証券	0.875 T-NOTE 301115	21,210,000	12,629.09	2,678,630,243	12,898.46	2,735,764,815	0.875000	2030/11/15	0.39
アメリカ	国債証券	2.875 T-NOTE 280815	17,110,000	14,931.75	2,554,822,512	15,004.54	2,567,277,992	2.875000	2028/8/15	0.37
アメリカ	国債証券	4.125 T-NOTE 321115	16,370,000	15,405.32	2,521,851,403	15,377.75	2,517,338,157	4.125000	2032/11/15	0.36
アメリカ	国債証券	3.5 T-NOTE 330215	16,990,000	14,669.62	2,492,368,646	14,664.39	2,491,481,247	3.500000	2033/2/15	0.36
アメリカ	国債証券	3.375 T-NOTE 330515	16,800,000	14,496.74	2,435,452,964	14,487.06	2,433,826,696	3.375000	2033/5/15	0.35
アメリカ	国債証券	2.75 T-NOTE 320815	17,340,000	13,915.20	2,412,896,685	13,982.55	2,424,575,182	2.750000	2032/8/15	0.35
アメリカ	国債証券	2.875 T-NOTE 320515	17,030,000	14,092.84	2,400,012,247	14,160.50	2,411,534,569	2.875000	2032/5/15	0.35
中国	国債証券	2.39 CHINA GOVT 261115	108,000,000	2,193.48	2,368,963,876	2,218.73	2,396,228,530	2.390000	2026/11/15	0.35
アメリカ	国債証券	2.25 T-NOTE 271115	16,000,000	14,817.22	2,370,755,563	14,918.35	2,386,936,200	2.250000	2027/11/15	0.34
アメリカ	国債証券	4.5 T-NOTE 270515	14,800,000	15,835.52	2,343,657,266	15,871.44	2,348,974,243	4.500000	2027/5/15	0.34
アメリカ	国債証券	1.125 T-NOTE 310215	17,920,000	12,836.29	2,300,263,294	13,009.37	2,331,280,577	1.125000	2031/2/15	0.34
アメリカ	国債証券	4.625 T-NOTE 290430	14,050,000	16,010.32	2,249,450,519	15,925.82	2,237,577,987	4.625000	2029/4/30	0.32
アメリカ	国債証券	0.625 T-NOTE 300815	17,350,000	12,499.30	2,168,630,181	12,804.54	2,221,588,984	0.625000	2030/8/15	0.32
中国	国債証券	2.62 CHINA GOVT 290925	97,000,000	2,242.78	2,175,500,882	2,284.87	2,216,327,704	2.620000	2029/9/25	0.32
アメリカ	国債証券	3.125 T-NOTE 281115	14,380,000	14,911.19	2,144,230,363	15,093.21	2,170,404,221	3.125000	2028/11/15	0.31
アメリカ	国債証券	4.375 T-NOTE 270715	13,700,000	16,116.86	2,208,010,226	15,826.03	2,168,166,456	4.375000	2027/7/15	0.31
アメリカ	国債証券	4.125 T-NOTE 290331	13,800,000	15,580.94	2,150,170,453	15,621.81	2,155,811,130	4.125000	2029/3/31	0.31

アメリカ	国債証券	4.25 T-NOTE 251231	13,580,000	15,638.81	2,123,750,639	15,818.45	2,148,146,264	4.250000	2025/12/31	0.31
------	------	-----------------------	------------	-----------	---------------	-----------	---------------	----------	------------	------

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

### b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
国債証券	97.65
合計	97.65

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

### 投資不動産物件

該当事項はありません。

### その他投資資産の主要なものの概要

該当事項はありません。

### ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド

### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
国債証券	アメリカ	171,944,681,525	48.15
	中国	41,698,547,818	11.68
	フランス	27,126,412,438	7.60
	イタリア	25,552,949,116	7.16
	ドイツ	21,194,954,703	5.94
	イギリス	18,962,983,495	5.31
	スペイン	15,984,021,700	4.48
	カナダ	7,024,925,143	1.97
	ベルギー	5,652,292,314	1.58
	オランダ	4,851,124,226	1.36
	オーストラリア	4,507,965,420	1.26
	オーストリア	4,024,022,956	1.13
	メキシコ	2,752,638,256	0.77
	ポルトガル	2,129,665,308	0.60
	ポーランド	1,934,882,352	0.54
	マレーシア	1,899,350,322	0.53
	フィンランド	1,817,702,477	0.51
	アイルランド	1,728,865,977	0.48
	シンガポール	1,414,434,330	0.40
	イスラエル	1,236,573,354	0.35
	ニュージーランド	931,437,051	0.26
	デンマーク	865,516,381	0.24
	スウェーデン	591,071,195	0.17
	ノルウェー	493,097,662	0.14

	小計	366,320,115,519	102.58
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		9,226,638,108	2.58
純資産総額		357,093,477,411	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## 投資資産

### 投資有価証券の主要銘柄

#### a 評価額上位30銘柄

2024年12月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
アメリカ	国債証券	4.375 T-NOTE 340515	16,450,000	16,151.66	2,656,948,638	15,525.11	2,553,882,225	4.375000	2034/5/15	0.72
アメリカ	国債証券	4.625 T-NOTE 261115	13,000,000	15,971.32	2,076,272,357	15,899.87	2,066,983,163	4.625000	2026/11/15	0.58
アメリカ	国債証券	0.75 T-NOTE 260331	11,300,000	14,942.97	1,688,555,889	15,137.70	1,710,560,377	0.750000	2026/3/31	0.48
アメリカ	国債証券	4 T-NOTE 340215	10,600,000	15,604.52	1,654,079,850	15,095.99	1,600,175,448	4.000000	2034/2/15	0.45
アメリカ	国債証券	4.5 T-NOTE 331115	10,100,000	16,265.64	1,642,830,589	15,694.42	1,585,136,609	4.500000	2033/11/15	0.44
アメリカ	国債証券	3.875 T-NOTE 330815	10,340,000	15,462.09	1,598,780,623	15,003.62	1,551,374,316	3.875000	2033/8/15	0.43
アメリカ	国債証券	4.625 T-NOTE 280930	9,700,000	16,144.93	1,566,058,520	15,924.58	1,544,684,852	4.625000	2028/9/30	0.43
アメリカ	国債証券	3.625 T-NOTE 310930	10,000,000	15,339.34	1,533,934,732	14,985.39	1,498,539,236	3.625000	2031/9/30	0.42
アメリカ	国債証券	3.875 T-NOTE 340815	10,050,000	15,697.65	1,577,614,085	14,907.22	1,498,176,543	3.875000	2034/8/15	0.42
アメリカ	国債証券	0.5 T-NOTE 260228	9,700,000	14,956.26	1,450,757,361	15,141.10	1,468,686,776	0.500000	2026/2/28	0.41
アメリカ	国債証券	1.25 T-NOTE 310815	11,260,000	12,923.80	1,455,219,915	12,865.10	1,448,610,335	1.250000	2031/8/15	0.41
アメリカ	国債証券	3.375 T-NOTE 330515	9,350,000	14,889.48	1,392,166,698	14,487.06	1,354,540,453	3.375000	2033/5/15	0.38
アメリカ	国債証券	3.5 T-NOTE 330215	9,190,000	15,057.17	1,383,754,527	14,664.39	1,347,658,190	3.500000	2033/2/15	0.38
アメリカ	国債証券	2.75 T-NOTE 320815	9,410,000	14,211.93	1,337,343,408	13,982.55	1,315,758,504	2.750000	2032/8/15	0.37
アメリカ	国債証券	1.625 T-NOTE 310515	9,780,000	13,385.19	1,309,071,738	13,296.69	1,300,416,997	1.625000	2031/5/15	0.36
アメリカ	国債証券	2.875 T-NOTE 280515	8,600,000	15,106.33	1,299,144,995	15,070.66	1,296,076,875	2.875000	2028/5/15	0.36
アメリカ	国債証券	0.875 T-NOTE 301115	10,020,000	12,848.96	1,287,465,932	12,898.46	1,292,426,376	0.875000	2030/11/15	0.36
アメリカ	国債証券	4.875 T-NOTE 260531	8,000,000	15,960.32	1,276,826,303	15,938.48	1,275,079,097	4.875000	2026/5/31	0.36
アメリカ	国債証券	1.875 T-NOTE 320215	9,510,000	13,375.70	1,272,029,146	13,259.93	1,261,019,609	1.875000	2032/2/15	0.35
アメリカ	国債証券	3.125 T-NOTE 270831	8,000,000	15,598.60	1,247,888,347	15,327.70	1,226,216,308	3.125000	2027/8/31	0.34
アメリカ	国債証券	4.125 T-NOTE 321115	7,970,000	15,821.16	1,260,946,739	15,377.75	1,225,606,910	4.125000	2032/11/15	0.34
アメリカ	国債証券	4.125 T-NOTE 291031	7,800,000	15,863.63	1,237,363,266	15,590.61	1,216,068,068	4.125000	2029/10/31	0.34
アメリカ	国債証券	4.125 T-NOTE 270215	7,580,000	15,806.66	1,198,145,166	15,750.64	1,193,899,265	4.125000	2027/2/15	0.33
アメリカ	国債証券	3.75 T-NOTE 270815	7,500,000	15,905.94	1,192,946,106	15,580.42	1,168,531,580	3.750000	2027/8/15	0.33
アメリカ	国債証券	2.875 T-NOTE 320515	8,100,000	14,444.99	1,170,044,806	14,160.50	1,147,001,175	2.875000	2032/5/15	0.32

アメリカ	国債証券	0.625 T-NOTE 300815	8,600,000	12,726.06	1,094,441,884	12,804.54	1,101,191,081	0.625000	2030/8/15	0.31
アメリカ	国債証券	4.25 T-NOTE 290630	7,000,000	16,041.57	1,122,910,012	15,687.93	1,098,155,377	4.250000	2029/6/30	0.31
アメリカ	国債証券	3.875 T-NOTE 271015	7,000,000	15,723.57	1,100,650,400	15,617.18	1,093,202,991	3.875000	2027/10/15	0.31
アメリカ	国債証券	4.25 T-BOND 540815	7,500,000	15,689.63	1,176,722,609	14,398.08	1,079,856,554	4.250000	2054/8/15	0.30
アメリカ	国債証券	1.5 T-NOTE 270131	7,200,000	14,657.29	1,055,325,052	14,933.18	1,075,189,005	1.500000	2027/1/31	0.30

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

#### b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率(%)
国債証券	102.58
合計	102.58

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

#### 新マネー・マーケット・マザーファンド

#### 投資状況

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率(%)
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		87,611,740	100.00
純資産総額		87,611,740	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 投資資産

#### 投資有価証券の主要銘柄

##### a 評価額上位 30 銘柄

該当事項はありません。

##### b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

該当事項はありません。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

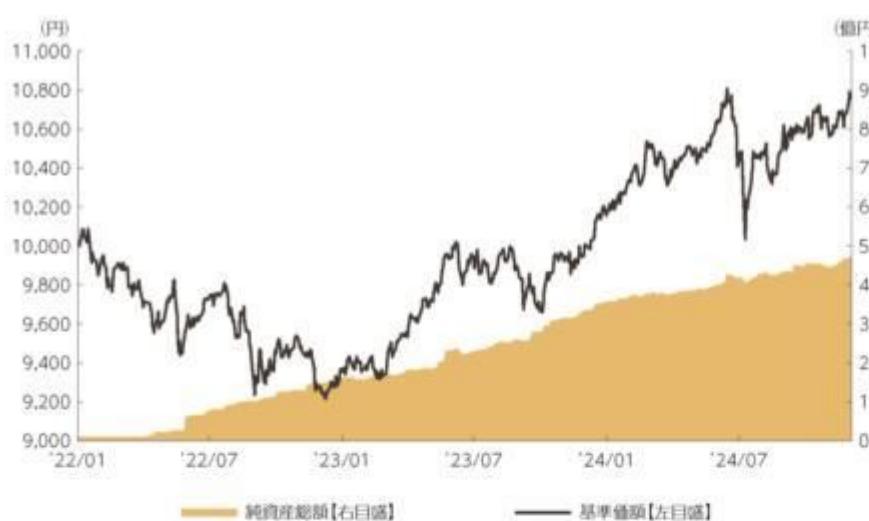
該当事項はありません。

#### 参考情報

# 運用実績

2024年12月30日現在

## ■基準価額・純資産の推移 2022年1月27日(設定日)～2024年12月30日



## ■基準価額・純資産

基準価額	10,757円
純資産総額	4.7億円

•純資産総額は表示未満切捨て

## ■分配の推移

2024年 6月	0円
2023年 6月	0円
2022年 6月	0円
設定来累計	0円

•分配金は1万口当たり、税引前

## ■主要な資産の状況

組入上位銘柄	比率
1 国内債券インデックスマザーファンド	19.8%
2 外国株式インデックスマザーファンド	16.3%
3 TOPIXマザーファンド	16.1%
4 ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド	16.0%
5 外国債券インデックスマザーファンド	15.8%
6 新マネー・マーケット・マザーファンド	7.1%
7 東証REIT指数マザーファンド	4.0%
8 日本短期債券マザーファンド	2.9%

•比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)

## ■年間收益率の推移



上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。  
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

## 第2【管理及び運営】

### 1【申込（販売）手続等】

<訂正前>

申込みの受付

原則として、いつでも申込みができます。

ただし、以下の日は申込みができません。

ニューヨーク証券取引所の休業日およびその前営業日

ニューヨークの銀行の休業日およびその前営業日

ロンドン証券取引所の休業日およびその前営業日

ロンドンの銀行の休業日およびその前営業日

シンガポールの銀行の休業日およびその前営業日

モントリオールの銀行の休業日およびその前営業日

シドニーの銀行の休業日およびその前営業日

その他ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、モントリオールまたはシドニーにおける債券市場の取引停止日およびその前営業日

なお、取得申込受付日から起算して7営業日の間に特定の海外休業日（組入各国・地域、ニューヨークおよびロンドンのいずれかの銀行の休業日または債券市場の取引停止日（いずれも半休を含みます。））が3日以上ある場合であって、受益者間の公平性の観点から運用上必要であると委託会社が判断した日を追加することができます。

取得申込者の受益権は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されます。

申込単位

販売会社が定める単位

申込価額

取得申込受付日の翌々営業日の基準価額

申込価額の算出頻度

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

申込単位・申込価額の照会方法

申込単位および申込価額は、販売会社にてご確認いただけます。

また、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00）

なお、申込価額は委託会社のホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

申込手数料

ありません。

申込方法

取得申込者は、販売会社に取引口座を開設のうえ、申込みを行うものとします。

取得申込者は、申込金額を販売会社が定める日までに支払うものとします。

なお、申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）があります。申込みコースの取扱いは販売会社により異なる場合があります。

申込受付時間

取得の申込みは、申込期間において、原則として販売会社の営業日の午後3時までに、販売会社所定の方法で行われます。取得申込みが行われ、かつ当該取得申込みに係る販売会社所定の

事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての申込みに関しては販売会社にご確認ください。

ただし、2024年11月5日以降は、以下の通りとなります。

取得の申込みは、申込期間において、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の方法で行われます。取得申込みが行われ、かつ当該取得申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての申込みに関しては販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に取得申込みを締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

#### 取得申込みの受付の中止および取消し

委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象証券の取得の制限等）があるときは、取得申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた取得申込みの受付を取り消すことがあります。

また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、取得の申込みの受付を中止することがあります。

申込（販売）手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

<訂正後>

#### 申込みの受付

原則として、いつでも申込みができます。

ただし、以下の日は申込みができません。

ニューヨーク証券取引所の休業日およびその前営業日

ニューヨークの銀行の休業日およびその前営業日

ロンドン証券取引所の休業日およびその前営業日

ロンドンの銀行の休業日およびその前営業日

シンガポールの銀行の休業日およびその前営業日

モントリオールの銀行の休業日およびその前営業日

シドニーの銀行の休業日およびその前営業日

その他ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、モントリオールまたはシドニーにおける債券市場の取引停止日およびその前営業日

なお、取得申込受付日から起算して7営業日の間に特定の海外休業日（組入各国・地域、ニューヨークおよびロンドンのいずれかの銀行の休業日または債券市場の取引停止日（いずれも半休を含みます。））が3日以上ある場合であって、受益者間の公平性の観点から運用上必要であると委託会社が判断した日を追加することができます。

取得申込者の受益権は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されます。

#### 申込単位

販売会社が定める単位

#### 申込価額

取得申込受付日の翌々営業日の基準価額

#### 申込価額の算出頻度

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

#### 申込単位・申込価額の照会方法

申込単位および申込価額は、販売会社にてご確認いただけます。

また、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00）

なお、申込価額は委託会社のホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

申込手数料  
ありません。

申込方法  
取得申込者は、販売会社に取引口座を開設のうえ、申込みを行うものとします。  
取得申込者は、申込金額を販売会社が定める日までに支払うものとします。  
なお、申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）  
があります。申込みコースの取扱いは販売会社により異なる場合があります。

申込受付時間  
取得の申込みは、申込期間において、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販  
売会社所定の方法で行われます。取得申込みが行われ、かつ当該取得申込みに係る販売会社所  
定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての申込みに関して  
は販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に取得申込みを  
締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

取得申込みの受付の中止および取消し  
委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得な  
い事情（投資対象証券の取得の制限等）があるときは、取得申込みの受付を中止することおよ  
びすでに受け付けた取得申込みの受付を取り消すことがあります。  
また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況  
動向や資金流入の動向等に応じて、取得の申込みの受付を中止することができます。

申込（販売）手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

## 2【換金（解約）手続等】

<訂正前>

解約の受付  
原則として、いつでも解約の請求ができます。  
ただし、以下の日は解約の請求ができません。  
ニューヨーク証券取引所の休業日およびその前営業日  
ニューヨークの銀行の休業日およびその前営業日  
ロンドン証券取引所の休業日およびその前営業日  
ロンドンの銀行の休業日およびその前営業日  
シンガポールの銀行の休業日およびその前営業日  
モントリオールの銀行の休業日およびその前営業日  
シドニーの銀行の休業日およびその前営業日  
その他ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、モントリオールまたはシドニーにおける債  
券市場の取引停止日およびその前営業日  
なお、解約請求受付日から起算して7営業日の間に特定の海外休業日（組入各国・地域、  
ニューヨークおよびロンドンのいずれかの銀行の休業日または債券市場の取引停止日（いず  
れも半休を含みます。））が3日以上ある場合であって、受益者間の公平性の観点から運用  
上必要であると委託会社が判断した日を追加することができます。  
受益者の解約請求に係る受益権の口数の減少は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録さ  
れます。

解約単位  
販売会社が定める単位

解約価額  
解約請求受付日の翌々営業日の基準価額

信託財産留保額  
ありません。

解約価額の算出頻度  
原則として、委託会社の営業日に計算されます。

解約価額の照会方法  
解約価額は、販売会社にてご確認いただけます。  
なお、下記においてもご照会いただけます。  
三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
お客様専用フリーダイヤル 0120-151034  
(受付時間：営業日の9:00～17:00)  
ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

支払開始日  
解約代金は、原則として解約請求受付日から起算して7営業日目から販売会社において支払います。

解約請求受付時間  
解約の請求は、原則として販売会社の営業日の午後3時までに、販売会社所定の方法で行われます。解約請求が行われ、かつ当該換金請求に係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての請求に関しては販売会社にご確認ください。

ただし、2024年11月5日以降は、以下の通りとなります。  
解約の請求は、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の方法で行われます。解約請求が行われ、かつ当該換金請求に係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての請求に関しては販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に解約請求を締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

解約請求受付の中止および取消し  
委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象証券の換金の制限等）があるときは、解約請求の受付を中止することおよびすでに受け付けた解約請求の受付を取り消すことがあります。その場合には、受益者は、当該受付中止以前に行った当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとします。  
また、市況動向等により、大口の解約請求に制限を設ける場合があります。

換金（解約）手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

<訂正後>

解約の受付  
原則として、いつでも解約の請求ができます。  
ただし、以下の日は解約の請求ができません。  
ニューヨーク証券取引所の休業日およびその前営業日  
ニューヨークの銀行の休業日およびその前営業日  
ロンドン証券取引所の休業日およびその前営業日  
ロンドンの銀行の休業日およびその前営業日  
シンガポールの銀行の休業日およびその前営業日  
モントリオールの銀行の休業日およびその前営業日  
シドニーの銀行の休業日およびその前営業日  
その他ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、モントリオールまたはシドニーにおける債

**券市場の取引停止日およびその前営業日**

なお、解約請求受付日から起算して7営業日の間に特定の海外休業日（組入各国・地域、ニューヨークおよびロンドンのいずれかの銀行の休業日または債券市場の取引停止日（いずれも半休を含みます。））が3日以上ある場合であって、受益者間の公平性の観点から運用上必要であると委託会社が判断した日を追加することができます。

受益者の解約請求に係る受益権の口数の減少は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されます。

**解約単位**

販売会社が定める単位

**解約価額**

解約請求受付日の翌々営業日の基準価額

**信託財産留保額**

ありません。

**解約価額の算出頻度**

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

**解約価額の照会方法**

解約価額は、販売会社にてご確認いただけます。

なお、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
お客様専用フリーダイヤル 0120-151034  
(受付時間：営業日の9:00～17:00)  
ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

**支払開始日**

解約代金は、原則として解約請求受付日から起算して7営業日目から販売会社において支払います。

**解約請求受付時間**

解約の請求は、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の方法で行われます。解約請求が行われ、かつ当該換金請求に係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての請求に関しては販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に解約請求を締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

**解約請求受付の中止および取消し**

委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象証券の換金の制限等）があるときは、解約請求の受付を中止することおよびすでに受け付けた解約請求の受付を取り消すことがあります。その場合には、受益者は、当該受付中止以前に行った当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとします。

また、市況動向等により、大口の解約請求に制限を設ける場合があります。

換金（解約）手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

### 第3【ファンドの経理状況】

- 1 当ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第284条、第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。  
なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間(2024年6月26日から2024年12月25日まで)の中間財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人により中間監査を受けております。

### 【中間財務諸表】

#### 【ラップ向けアクティブラロケーションファンド】

##### (1) 【中間貸借対照表】

	第3期 [ 2024年 6月25日現在 ]	第4期中間計算期間末 [ 2024年12月25日現在 ]	(単位：円)
<strong>資産の部</strong>			
<strong>流動資産</strong>			
コール・ローン	28,168,001	2,411,035	
親投資信託受益証券	371,486,616	429,862,017	
未収入金	-	37,050,000	
未収利息	48	14	
流動資産合計	399,654,665	469,323,066	
<strong>資産合計</strong>	<strong>399,654,665</strong>	<strong>469,323,066</strong>	
<strong>負債の部</strong>			
<strong>流動負債</strong>			
未払受託者報酬	60,811	71,739	
未払委託者報酬	344,560	406,510	
その他未払費用	5,208	6,154	
流動負債合計	410,579	484,403	
<strong>負債合計</strong>	<strong>410,579</strong>	<strong>484,403</strong>	
<strong>純資産の部</strong>			
<strong>元本等</strong>			
元本	376,022,607	437,166,967	
剩余金			
中間剩余金又は中間欠損金( )	23,221,479	31,671,696	
(分配準備積立金)	31,220,716	29,912,356	
元本等合計	399,244,086	468,838,663	
<strong>純資産合計</strong>	<strong>399,244,086</strong>	<strong>468,838,663</strong>	
<strong>負債純資産合計</strong>	<strong>399,654,665</strong>	<strong>469,323,066</strong>	

##### (2) 【中間損益及び剩余金計算書】

	第3期中間計算期間 自 2023年 6月27日 至 2023年12月26日	第4期中間計算期間 自 2024年 6月26日 至 2024年12月25日	(単位：円)
<strong>営業収益</strong>			
受取利息	120	22,952	
有価証券売買等損益	1,326,855	5,051,397	
その他収益	-	178	
<strong>営業収益合計</strong>	<strong>1,326,975</strong>	<strong>5,074,527</strong>	

第3期中間計算期間  
自 2023年 6月27日  
至 2023年12月26日

第4期中間計算期間  
自 2024年 6月26日  
至 2024年12月25日

<b>営業費用</b>		
支払利息	3,593	-
受託者報酬	43,966	71,739
委託者報酬	249,070	406,510
その他費用	3,749	6,154
<b>営業費用合計</b>	<b>300,378</b>	<b>484,403</b>
<b>営業利益又は営業損失( )</b>	<b>1,026,597</b>	<b>4,590,124</b>
<b>経常利益又は経常損失( )</b>	<b>1,026,597</b>	<b>4,590,124</b>
<b>中間純利益又は中間純損失( )</b>	<b>1,026,597</b>	<b>4,590,124</b>
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額( )	68,055	13,186
期首剰余金又は期首次損金( )	1,368,233	23,221,479
剰余金増加額又は欠損金減少額	73,506	4,945,480
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	73,506	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	4,945,480
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,502,597	1,098,573
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	1,098,573
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,502,597	-
<b>分配金</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>中間剰余金又は中間欠損金( )</b>	<b>1,702,672</b>	<b>31,671,696</b>

### (3) 【中間注記表】

#### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

#### (中間貸借対照表に関する注記)

	第3期 [2024年 6月25日現在]	第4期中間計算期間末 [2024年12月25日現在]
1. 期首元本額	233,524,084円	376,022,607円
期中追加設定元本額	172,633,216円	78,915,237円
期中一部解約元本額	30,134,693円	17,770,877円
2. 受益権の総数	376,022,607口	437,166,967口

#### (中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第3期中間計算期間 自 2023年 6月27日 至 2023年12月26日	第4期中間計算期間 自 2024年 6月26日 至 2024年12月25日
1. 運用に係る権限を委託するための費用  「先進国高格付国債マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するためには、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の7.5以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。	1. 運用に係る権限を委託するための費用  「先進国高格付国債マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するためには、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の7.5以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

#### (金融商品に関する注記)

##### 金融商品の時価等に関する事項

区分	第3期 [2024年 6月25日現在]	第4期中間計算期間末 [2024年12月25日現在]
1. 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。 (1) 有価証券	同左 (1) 有価証券
2. 時価の算定方法	売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品	同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品

区分	第3期 [ 2024年 6月25日現在 ]	第4期中間計算期間末 [ 2024年12月25日現在 ]
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左 同左

（有価証券に関する注記）  
該当事項はありません。

#### （デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項  
該当事項はありません。

#### （1口当たり情報）

	第3期 [ 2024年 6月25日現在 ]	第4期中間計算期間末 [ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1,0618円 (10,618円)	1,0724円 (10,724円)

#### （参考）

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。  
なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

## TOPIXマザーファンド

### 貸借対照表

(単位：円)

[ 2024年12月25日現在 ]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	11,700,883,120
株式	1,588,326,446,870
派生商品評価勘定	13,467,000
未収入金	92,030,319
未収配当金	138,538,125
未収利息	68,394
前払金	13,610,000
その他未収収益	3,682,774
差入委託証拠金	354,422,301
流動資産合計	1,600,643,148,903
資産合計	1,600,643,148,903
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	10,363,350
未払金	5,907,993
未払解約金	335,938,112
未払利息	1,025,468
受入担保金	4,431,890,218
流動負債合計	4,785,125,141
負債合計	4,785,125,141
純資産の部	
元本等	
元本	470,410,524,595
剰余金	

[ 2024年12月25日現在 ]

剰余金又は欠損金( )	1,125,447,499,167
元本等合計	1,595,858,023,762
純資産合計	1,595,858,023,762
負債純資産合計	1,600,643,148,903

### 注記表

#### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

#### (貸借対照表に関する注記)

		[2024年12月25日現在]
1.	期首	2024年 6月26日
	期首元本額	450,277,870,938円
	期中追加設定元本額	84,293,591,974円
	期中一部解約元本額	64,160,938,317円
	元本の内訳	
	三菱UFJ トピックスインデックスオープン	6,367,154,607円
	三菱UFJ ライフセレクトファンド（安定型）	780,208,555円
	三菱UFJ ライフセレクトファンド（安定成長型）	3,844,665,017円
	三菱UFJ ライフセレクトファンド（成長型）	4,076,950,386円
	三菱UFJ トピックスオープン（確定拠出年金）	3,784,616,717円
	三菱UFJ プライムバランス（安定型）（確定拠出年金）	5,662,176,824円
	三菱UFJ プライムバランス（安定成長型）（確定拠出年金）	33,538,292,621円
	三菱UFJ プライムバランス（成長型）（確定拠出年金）	42,984,135,588円
	三菱UFJ 6資産バランスファンド（2ヵ月分配型）	81,167,104円
	三菱UFJ 6資産バランスファンド（成長型）	231,560,047円
	ファンド・マネジャー（国内株式）	273,681,427円
	eMAXIS TOPIXインデックス	8,077,622,091円
	eMAXIS バランス（8資産均等型）	2,003,647,465円
	eMAXIS バランス（波乗り型）	182,034,128円
	三菱UFJ プライムバランス（8資産）（確定拠出年金）	2,997,516,755円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030（確定拠出年金）	809,621,366円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2040（確定拠出年金）	1,150,648,788円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2050（確定拠出年金）	1,196,229,958円
	eMAXIS Slim 国内株式（TOPIX）	72,293,549,974円
	国内株式セレクション（ラップ向け）	6,739,886,476円
	eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	11,760,891,404円
	つみたて日本株式（TOPIX）	13,039,438,314円
	つみたて8資産均等バランス	6,008,149,881円
	つみたて4資産均等バランス	2,428,687,163円
	eMAXISマイマネージャー1970s	3,554,704円
	eMAXISマイマネージャー1980s	5,802,428円
	eMAXISマイマネージャー1990s	11,334,476円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2035（確定拠出年金）	705,170,318円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2045（確定拠出年金）	1,024,442,943円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2055（確定拠出年金）	739,114,917円
	三菱UFJ DC年金バランス（株式15）	575,296,518円
	三菱UFJ DC年金バランス（株式40）	1,923,753,323円
	三菱UFJ DC年金バランス（株式65）	4,928,293,572円
	eMAXIS Slim 全世界株式（3地域均等型）	1,931,288,850円
	三菱UFJ DC年金インデックス（国内株式）	5,817,475,967円
	三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2060（確定拠出年金）	735,324,890円
	三菱UFJ DC年金バランス（株式25）	162,593,532円

	[2024年12月25日現在]
国内株式インデックス・オープン(ラップ向け)	24,522,430,329円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2065(確定拠出年金)	375,133,848円
ラップ向けインデックスf 国内株式	4,310,279,451円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド(保守型)	127,469,867円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド(標準型)	4,182,109,872円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド(積極型)	2,911,822,846円
三菱UFJ DC年金バランス(株式80)	75,631,730円
ダイナミックアロケーションファンド(ラップ向け)	2,502,652,792円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	95,801,788円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド	21,947,474円
アクティブラロケーションファンド(ラップ向け)	27,466,759円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2070(確定拠出年金)	16,725,458円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド・アネックス(為替リスク軽減型)コンサバティブコース	7,664,912円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド・アネックス(為替リスク軽減型)スタンダードコース	63,664,540円
eMAXIS / PayPay証券 全世界バランス	9,945,136円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式抑制型)	454,236,344円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式重視型)	1,465,130,244円
三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)	157,621,961円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)	776,768,355円
三菱UFJ バランス・イノベーション(債券重視型)	145,955,399円
三菱UFJ アドバンスト・バランス(安定型)	15,671,264円
三菱UFJ アドバンスト・バランス(安定成長型)	116,763,185円
eMAXIS バランス(4資産均等型)	936,147,288円
eMAXIS 最適化バランス(マイゴールキーパー)	164,562,331円
eMAXIS 最適化バランス(マイディフェンダー)	207,576,896円
eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)	893,578,274円
eMAXIS 最適化バランス(マイフォワード)	727,523,728円
eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー)	1,377,700,086円
三菱UFJ トピックスオープン	891,157,692円
三菱UFJ DCトピックスオープン	7,888,720,553円
三菱UFJ トピックスオープンVA(適格機関投資家限定)	38,786,437円
三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA(適格機関投資家限定)	3,148,871,080円
三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)	7,124,201円
三菱UFJ バランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	3,250,814,702円
三菱UFJ バランスファンドVA 20型(適格機関投資家限定)	52,836,938円
三菱UFJ バランスファンドVA 40型(適格機関投資家限定)	1,100,902,829円
MUAM 日本株式インデックスファンド(適格機関投資家限定)	56,925,872,302円
三菱UFJ バランスファンドVA 50型(適格機関投資家限定)	175,964,046円
三菱UFJ バランスファンド55VA(適格機関投資家限定)	115,082円
三菱UFJ バランスファンドVA 30型(適格機関投資家限定)	120,954円
三菱UFJ バランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	175,476,712円
三菱UFJ バランスファンド20VA(適格機関投資家限定)	297,192,511円
MUAM インデックスファンドTOPIXi(適格機関投資家限定)	4,723,473,304円
MUKAM バランス・イノベーション(株式抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	1,571,067,637円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	377,224,433円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション(適格機関投資家転売制限付)	332,744,819円
世界8資産バランスファンドVL(適格機関投資家限定)	106,034,045円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家限定)	455,232,757円
MUKAM バランス・イノベーション(債券重視型)(適格機関投資家転売制限付)	90,724,618円
MUKAM 日本株式インデックスファンド2(適格機関投資家限定)	4,542,621,385円

	[2024年12月25日現在]
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション2(適格機関投資家限定)	273,091,005円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)2(適格機関投資家転売制限付)	65,072,177円
マルチアセット運用戦略ファンド(適格機関投資家限定)	276,288円
日米コアバランス(FOFs用)(適格機関投資家限定)	100,510,563円
日本株式インデックスファンドS	5,078,403,049円
グローバルバランスオーブンV(適格機関投資家限定)	13,619,838円
MUAM グローバルバランス(退職給付信託向け)(適格機関投資家限定)	9,798,010,251円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07(適格機関投資家限定)	35,419,113円
MUKAM 米国国債プラス日本株式ファンド2020-07(適格機関投資家限定)	82,846,981円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09(適格機関投資家限定)	34,940,101円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11(適格機関投資家限定)	34,951,319円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03(適格機関投資家限定)	34,935,203円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05(適格機関投資家限定)	35,058,940円
MUKAM 日米コアバランス 2021-07(適格機関投資家限定)	312,124,302円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11(適格機関投資家限定)	34,874,281円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01(適格機関投資家限定)	35,762,664円
MUKAM 日米コアバランス(除く米国株)2022-03(適格機関投資家限定)	549,675,869円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03(適格機関投資家限定)	37,565,083円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05(適格機関投資家限定)	38,774,804円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07(適格機関投資家限定)	39,461,293円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09(適格機関投資家限定)	39,241,585円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11(適格機関投資家限定)	39,102,095円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01(適格機関投資家限定)	39,096,327円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03(適格機関投資家限定)	39,100,255円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05(適格機関投資家限定)	39,088,327円
三菱UFJ TOPIX・ファンド	5,334,215,610円
インデックス・ライフ・バランスファンド(安定型)VA	2,522,514円
インデックス・ライフ・バランスファンド(安定成長型)VA	6,048,553円
インデックス・ライフ・バランスファンド(成長型)VA	1,434,838円
インデックス・ライフ・バランスファンド(積極型)VA	5,538,945円
三菱UFJ TOPIX・ファンドVA1	405,960,011円
三菱UFJ TOPIX・ファンドVA	58,819,754円
三菱UFJ バランスVA30D(適格機関投資家限定)	2,800,760円
三菱UFJ バランスVA60D(適格機関投資家限定)	24,263,912円
三菱UFJ バランスVA30G(適格機関投資家限定)	1,348,868円
三菱UFJ バランスVA60G(適格機関投資家限定)	14,333,362円
三菱UFJ <DC>TOPIX・ファンド	1,554,191,535円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(安定型)	293,248,811円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(安定成長型)	1,282,247,931円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(成長型)	1,239,065,161円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(積極型)	1,241,415,644円
三菱UFJ DC国内株式インデックスファンド	60,393,026,385円
合計	470,410,524,595円

	[2024年12月25日現在]
2. 貸付有価証券 貸借取引契約により以下の通り有価証券の貸付を行っております。 株式	4,235,542,600円
3. 受益権の総数 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額	470,410,524,595口

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

区分	[2024年12月25日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては、当該価額が異なることがあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

## (デリバティブ取引に関する注記)

## 取引の時価等に関する事項

## 株式関連

[2024年12月25日現在]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)		評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	7,041,125,000		7,044,370,000	3,245,000
	合計	7,041,125,000		7,044,370,000	3,245,000

## (注) 時価の算定方法

1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

## (1口当たり情報)

	[2024年12月25日現在]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	3.3925円 (33,925円)

## 国内債券インデックスマザーファンド

## 貸借対照表

(単位:円)

[2024年12月25日現在]

資産の部
流動資産
コール・ローン
国債証券
地方債証券

[ 2024年12月25日現在 ]

特殊債券	12,182,712,146
社債券	16,269,920,400
未収入金	1,749,840,000
未収利息	337,487,136
前払金	220,000
前払費用	41,974,870
差入委託証拠金	2,884,665
流動資産合計	285,706,583,317
資産合計	285,706,583,317
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	
派生商品評価勘定	141,870
未払金	2,348,239,800
未払解約金	86,423,992
流動負債合計	2,434,805,662
<b>負債合計</b>	2,434,805,662
<b>純資産の部</b>	
<b>元本等</b>	
元本	312,452,478,854
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	29,180,701,199
元本等合計	283,271,777,655
<b>純資産合計</b>	283,271,777,655
<b>負債純資産合計</b>	285,706,583,317

#### 注記表

##### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

##### (貸借対照表に関する注記)

		[2024年12月25日現在]
1. 期首		2024年 6月26日
期首元本額		268,874,869,326円
期中追加設定元本額		194,127,158,121円
期中一部解約元本額		150,549,548,593円
元本の内訳		
ファンド・マネジャー(国内債券)		15,931,425,000円
ダイナミックアロケーションファンド(ラップ向け)		29,835,453,020円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド		1,200,548,014円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド		77,064,176円
アクティブラロケーションファンド(ラップ向け)		97,850,786円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式抑制型)		7,624,133,467円
三菱UFJ バランス・イノベーション(株式重視型)		2,900,767,385円
三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)		810,049,553円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)		13,108,141,075円
三菱UFJ バランス・イノベーション(債券重視型)		3,970,689,761円
MUKAM バランス・イノベーション(株式抑制型)(適格機関投資家転売制限付)		26,516,642,428円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)(適格機関投資家転売制限付)		6,377,036,410円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家限定)		30,246,521,104円
MUKAM バランス・イノベーション(債券重視型)(適格機関投資家転売制限付)		2,476,029,284円
MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド(適格機関投資家限定)		170,181,912,864円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)2(適格機関投資家転売制限付)		1,098,214,527円
合計		312,452,478,854円

	[2024年12月25日現在]
2. 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	29,180,701,199円
3. 受益権の総数 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額	312,452,478,854口

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p>( 1 ) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>( 2 ) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。</p> <p>( 3 ) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては当該価額が異なることがあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

債券関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)		評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引 買建	284,600,000		284,460,000	140,000
	合計	284,600,000		284,460,000	140,000

(注) 時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。  
上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(1口当たり情報)

	[ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.9066円 (9,066円)

日本短期債券マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

[ 2024年12月25日現在 ]

資産の部

流動資産

コール・ローン	116,092,148
特殊債券	99,525,000
社債券	8,148,147,000
未収利息	11,050,623
前払費用	417,486

[ 2024年12月25日現在 ]

流動資産合計	8,375,232,257
資産合計	8,375,232,257
負債の部	
流動負債	
未払解約金	2,963,855
流動負債合計	2,963,855
負債合計	2,963,855
純資産の部	
元本等	
元本	7,467,812,877
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	904,455,525
元本等合計	8,372,268,402
純資産合計	8,372,268,402
負債純資産合計	8,375,232,257

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
--------------------	---

## (貸借対照表に関する注記)

	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 期首	2024年 6月26日
期首元本額	11,858,751,183円
期中追加設定元本額	995,708,811円
期中一部解約元本額	5,386,647,117円
元本の内訳	
三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド	88,421円
国内債券セレクション(ラップ向け)	3,383,613,767円
ダイナミックアロケーションファンド(ラップ向け)	2,079,801,364円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	64,230,637円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド	12,239,866円
アクティブラロケーションファンド(ラップ向け)	15,286,601円
日本短期債券ファンドVA(適格機関投資家限定)	3,884,091円
日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	102,929,954円
アドバンスト・バランス(FOFs用)(適格機関投資家限定)	32,074,630円
アドバンスト・バランス(FOFs用)(適格機関投資家限定)	50,135,014円
三菱UFJ 積立ファンド(日本バランス型)	1,048,593,821円
三菱UFJ 国内バランス20	674,934,711円
合計	7,467,812,877円
2. 受益権の総数	7,467,812,877口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

区分	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては、当該価額が異なることがあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

( デリバティブ取引に関する注記 )

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

( 1 口当たり情報 )

	[ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1,1211円 (11,211円)

東証REIT指数マザーファンド

貸借対照表

( 単位 : 円 )

[ 2024年12月25日現在 ]

資産の部

流動資産

コール・ローン	1,185,906,026
投資証券	123,165,986,750
派生商品評価勘定	10,294,800
未収入金	4,932,320
未収配当金	737,944,845
未収利息	6,931
差入委託証拠金	98,679,355
流動資産合計	<u>125,203,751,027</u>
資産合計	<u>125,203,751,027</u>

負債の部

流動負債

前受金	9,175,800
未払金	154,819,917
未払解約金	63,116,664
流動負債合計	<u>227,112,381</u>
負債合計	<u>227,112,381</u>

純資産の部

元本等

元本	37,398,780,090
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	87,577,858,556
元本等合計	<u>124,976,638,646</u>
純資産合計	<u>124,976,638,646</u>

負債純資産合計

注記表

( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

( 貸借対照表に関する注記 )

	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 期首	2024年 6月26日
期首先元本額	34,066,817,211円
期中追加設定元本額	5,355,364,828円
期中一部解約元本額	2,023,401,949円
元本の内訳	
eMAXIS 国内リートインデックス	4,080,556,118円
eMAXIS バランス(8資産均等型)	2,001,536,938円
eMAXIS バランス(波乗り型)	166,013,535円

	[2024年12月25日現在]
三菱UFJ <DC> J - RETインデックスファンド	797,892,270円
三菱UFJ プライムバランス(8資産)(確定拠出年金)	553,223,365円
J - RETインデックスファンド(ラップ向け)	47,080,948円
オルタナティブ資産セレクション(ラップ向け)	1,009,729,598円
eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	11,753,290,922円
つみたて8資産均等バランス	6,054,420,967円
eMAXIS マイマネージャー 1970s	1,036,979円
eMAXIS マイマネージャー 1980s	1,863,815円
eMAXIS マイマネージャー 1990s	887,597円
eMAXIS Slim 国内リートインデックス	6,335,749,335円
ラップ向けインデックスf 国内リート	718,692,273円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド(保守型)	121,749,263円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド(標準型)	1,192,077,891円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド	5,503,746円
三菱UFJ 国内リートインデックスファンド	83,539,479円
アクティブラロケーションファンド(ラップ向け)	6,796,102円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド・アネックス(為替リスク軽減型)コンサバティブコース	5,434,291円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド・アネックス(為替リスク軽減型)スタンダードコース	19,539,198円
eMAXIS / PayPay証券 全世界バランス	959,771円
三菱UFJ アドバンスト・バランス(安定型)	2,964,387円
三菱UFJ アドバンスト・バランス(安定成長型)	16,263,810円
eMAXIS 最適化バランス(マイゴールキーパー)	37,105,074円
eMAXIS 最適化バランス(マイディフェンダー)	60,465,274円
eMAXIS 最適化バランス(マイミッドフィルダー)	286,670,319円
eMAXIS 最適化バランス(マイフォワード)	246,343,416円
eMAXIS 最適化バランス(マイストライカー)	107,455,877円
世界8資産バランスファンドVL(適格機関投資家限定)	19,569,733円
マルチアセット運用戦略ファンド(適格機関投資家限定)	234,351円
MUKAM 3資産インカムバランスファンド(適格機関投資家転売制限付)	385,756,970円
日本リートインデックスファンドS	694,794,265円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07(適格機関投資家限定)	36,726,590円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09(適格機関投資家限定)	36,230,204円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11(適格機関投資家限定)	36,241,552円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03(適格機関投資家限定)	36,223,712円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05(適格機関投資家限定)	36,352,007円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11(適格機関投資家限定)	36,160,507円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01(適格機関投資家限定)	37,092,372円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03(適格機関投資家限定)	38,938,060円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05(適格機関投資家限定)	40,203,912円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07(適格機関投資家限定)	41,261,256円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09(適格機関投資家限定)	41,579,926円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11(適格機関投資家限定)	41,642,416円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01(適格機関投資家限定)	41,643,078円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03(適格機関投資家限定)	41,636,571円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05(適格機関投資家限定)	41,650,050円
合計	37,398,780,090円
2. 受益権の総数	37,398,780,090口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

区分	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	( 1 ) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 ( 2 ) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 ( 3 ) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

## (デリバティブ取引に関する注記)

## 取引の時価等に関する事項

## 投資証券関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超	
市場取引	不動産投信指数先物取引			
		買建	1,798,009,200	1,808,304,000
	合計	1,798,009,200		1,808,304,000
				10,294,800

## (注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。  
上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

## (1口当たり情報)

	[ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	3.3417円 (33,417円)

## 外国株式インデックスマザーファンド

## 貸借対照表

(単位:円)

[ 2024年12月25日現在 ]

## 資産の部

## 流動資産

預金	17,793,044,166
コール・ローン	17,062,615,620
株式	7,260,890,806,161
投資証券	130,728,605,816
派生商品評価勘定	199,060,104
未収入金	50,541,870
未収配当金	4,772,365,825
未収利息	99,734
差入委託証拠金	155,725,013,821
流動資産合計	7,587,222,153,117

[ 2024年12月25日現在 ]

資産合計	7,587,222,153,117
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	2,037,321,190
未払金	34,150,774
未払解約金	3,433,803,136
流動負債合計	5,505,275,100
負債合計	5,505,275,100
純資産の部	
元本等	
元本	947,720,369,588
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	6,633,996,508,429
元本等合計	7,581,716,878,017
純資産合計	7,581,716,878,017
負債純資産合計	7,587,222,153,117

### 注記表

#### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。 投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。 為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

#### (貸借対照表に関する注記)

	[2024年12月25日現在]
1. 期首	2024年 6月26日
期首元本額	810,464,613,732円
期中追加設定元本額	184,478,962,158円
期中一部解約元本額	47,223,206,302円
元本の内訳	
三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定型)	159,032,535円
三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定成長型)	857,879,322円
三菱UFJ ライフセレクトファンド(成長型)	882,960,342円
MAXIS 海外株式(MSCICクサイ)上場投信	3,351,625,041円
MAXIS全世界株式(オール・カントリー)上場投信	6,545,387,435円
三菱UFJ プライムバランス(安定型)(確定拠出年金)	1,154,145,761円
三菱UFJ プライムバランス(安定成長型)(確定拠出年金)	7,483,604,055円
三菱UFJ プライムバランス(成長型)(確定拠出年金)	9,309,236,324円
三菱UFJ 6資産バランスファンド(2ヶ月分配型)	35,551,124円
三菱UFJ 6資産バランスファンド(成長型)	100,139,610円
ファンド・マネジャー(海外株式)	775,413円
eMAXIS 先進国株式インデックス	14,112,072,925円
eMAXIS バランス(8資産均等型)	866,351,839円
eMAXIS バランス(波乗り型)	132,183,744円
三菱UFJ プライムバランス(8資産)(確定拠出年金)	1,622,953,889円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	159,610,253円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2040(確定拠出年金)	258,680,737円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2050(確定拠出年金)	260,370,446円
eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	111,178,024,046円
海外株式セレクション(ラップ向け)	2,313,079,266円
eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	5,163,812,622円
つみたて先進国株式	41,568,364,986円

	[2024年12月25日現在]
つみたて8資産均等バランス	2,626,455,038円
つみたて4資産均等バランス	1,043,775,597円
eMAXISマイマネージャー1970s	1,987,193円
eMAXISマイマネージャー1980s	3,428,191円
eMAXISマイマネージャー1990s	7,906,939円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2035(確定拠出年金)	152,865,614円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2045(確定拠出年金)	216,025,156円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2055(確定拠出年金)	163,850,162円
三菱UFJDC年金バランス(株式15)	62,294,539円
三菱UFJDC年金バランス(株式40)	499,959,447円
三菱UFJDCC年金バランス(株式65)	1,516,735,245円
eMAXISSlim全世界株式(除く日本)	71,851,932,257円
eMAXISSlim全世界株式(3地域均等型)	832,609,506円
三菱UFJDC年金インデックス(先進国株式)	5,404,097,447円
eMAXISSlim全世界株式(オール・カントリー)	543,762,151,500円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2060(確定拠出年金)	154,824,507円
三菱UFJDC年金バランス(株式25)	39,615,208円
つみたて全世界株式	6,291,297,459円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2065(確定拠出年金)	83,032,986円
ラップ向けインデックスf先進国株式	2,636,160,870円
三菱UFJDC年金バランス(株式80)	72,071,085円
ダイナミックアロケーションファンド(ラップ向け)	1,548,734,046円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	64,809,281円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド	9,586,508円
アクティブラロケーションファンド(ラップ向け)	11,998,599円
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2070(確定拠出年金)	3,684,475円
eMAXIS/PayPay証券全世界バランス	12,386,138円
eMAXISSlim先進国株式(含む日本)<オール先進国>	196,106,638円
三菱UFJDC海外株式インデックスファンド	34,013,312,307円
eMAXIS全世界株式インデックス	7,373,585,397円
三菱UFJバランス・イノベーション(株式抑制型)	349,455,900円
三菱UFJバランス・イノベーション(株式重視型)	797,775,954円
三菱UFJバランス・イノベーション(新興国投資型)	86,955,168円
三菱UFJDCバランス・イノベーション(KAKUSHIN)	599,383,196円
三菱UFJバランス・イノベーション(債券重視型)	100,820,078円
eMAXISバランス(4資産均等型)	404,664,116円
eMAXIS最適化バランス(マイゴールキーパー)	78,833,019円
eMAXIS最適化バランス(マイディフェンダー)	115,648,915円
eMAXIS最適化バランス(マイミッドフィルダー)	531,465,006円
eMAXIS最適化バランス(マイフォワード)	449,796,554円
eMAXIS最適化バランス(マイストライカー)	967,331,811円
三菱UFJ外国株式ファンドVA(適格機関投資家限定)	880,547,441円
三菱UFJバランスファンド45VA(適格機関投資家限定)	3,863,179円
三菱UFJバランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	2,336,683,471円
三菱UFJバランスファンドVA20型(適格機関投資家限定)	22,868,543円
三菱UFJバランスファンドVA40型(適格機関投資家限定)	481,851,629円
MUAM外国株式インデックスファンド(適格機関投資家限定)	8,486,881,163円
三菱UFJバランスファンドVA30型(適格機関投資家限定)	52,016円
三菱UFJバランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	379,772,084円
MUAM全世界株式インデックスファンド(適格機関投資家限定)	3,675,778,734円
アドバンスト・バランス(FOFs用)(適格機関投資家限定)	5,266,264円
アドバンスト・バランス(FOFs用)(適格機関投資家限定)	37,748,297円
MUKAMバランス・イノベーション(株式抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	1,225,153,056円

	[2024年12月25日現在]
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)(適格機関投資家転売制限付)	294,561,207円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション(適格機関投資家転売制限付)	155,375,162円
世界8資産バランスファンドVL(適格機関投資家限定)	57,410,561円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家限定)	1,046,265,963円
MUKAM バランス・イノベーション(債券重視型)(適格機関投資家転売制限付)	62,202,733円
MUKAM 外国株式インデックスファンド2(適格機関投資家限定)	3,606,439,867円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション2(適格機関投資家限定)	127,535,146円
MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド(適格機関投資家限定)	1,535,154,574円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)2(適格機関投資家転売制限付)	50,752,143円
マルチアセット運用戦略ファンド(適格機関投資家限定)	191,532円
海外株式インデックスファンドS	13,113,844,699円
外国株式インデックスオープンV(適格機関投資家限定)	593,146,270円
全世界株式インデックスファンドV(適格機関投資家限定)	345,080,797円
グローバルバランスオープンV(適格機関投資家限定)	5,348,467円
全世界株式(除く日本)インデックスファンドV(適格機関投資家限定)	158,416,819円
MUAM グローバルバランス(退職給付信託向け)(適格機関投資家限定)	4,776,531,798円
三菱UFJ 外国株式インデックスファンド	2,976,052,387円
インデックス・ライフ・バランスファンド(安定型)V A	551,064円
インデックス・ライフ・バランスファンド(安定成長型)V A	1,316,540円
インデックス・ライフ・バランスファンド(成長型)V A	359,239円
インデックス・ライフ・バランスファンド(積極型)V A	1,513,856円
三菱UFJ 外国株式インデックスファンドV A	20,788,012円
三菱UFJ バランスV A 3 0 D(適格機関投資家限定)	601,363円
三菱UFJ バランスV A 6 0 D(適格機関投資家限定)	5,176,114円
三菱UFJ バランスV A 3 0 G(適格機関投資家限定)	589,442円
三菱UFJ バランスV A 6 0 G(適格機関投資家限定)	6,270,204円
三菱UFJ <DC>外国株式インデックスファンド	7,598,996,176円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(安定型)	63,575,922円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(安定成長型)	277,965,343円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(成長型)	308,434,310円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド(積極型)	338,205,234円
合計	947,720,369,588円
2. 受益権の総数	947,720,369,588口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

区分	[2024年12月25日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては、当該価額が異なることがあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)		評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	211,958,442,754		210,089,131,778	1,869,310,976
	合計	211,958,442,754		210,089,131,778	1,869,310,976

(注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

通貨関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)		評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建				
	アメリカドル	26,292,010,752		26,320,012,650	28,001,898
	カナダドル	1,045,840,325		1,046,702,764	862,439
	オーストラリアドル	640,612,504		640,720,683	108,179
	イギリスポンド	1,088,888,892		1,089,436,496	547,604
	イスイスフラン	788,717,057		787,941,309	775,748
	香港ドル	130,379,228		130,488,156	108,928
	シンガポールドル	123,851,608		123,932,096	80,488
	ニュージーランドドル	31,361,579		31,359,461	2,118
	スウェーデンクローネ	221,210,198		221,196,711	13,487
	ノルウェークローネ	34,925,889		34,920,590	5,299
	デンマーククローネ	70,707,320		70,774,537	67,217
	イスラエルシェケル	30,409,117		30,406,086	3,031
	ユーロ	2,892,782,463		2,894,855,283	2,072,820
	合計	33,391,696,932		33,422,746,822	31,049,890

(注) 時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によってあります。

- (イ) 当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(口)当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いてあります。

2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

#### (1 口当たり情報)

	[2024年12月25日現在]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	8,0000円 (80,000円)

#### 外国債券インデックスマザーファンド

##### 貸借対照表

(単位:円)

[2024年12月25日現在]

##### 資産の部

###### 流動資産

預金	5,191,532,457
コール・ローン	3,421,962,001
国債証券	676,179,623,334
派生商品評価勘定	152,747,246
未収入金	573,798,437
未収利息	5,401,802,186
前払費用	473,528,875
流動資産合計	691,394,994,536
資産合計	691,394,994,536

##### 負債の部

###### 流動負債

派生商品評価勘定	192,640
未払金	3,488,210
未払解約金	819,432,974
流動負債合計	823,113,824
負債合計	823,113,824

##### 純資産の部

###### 元本等

元本	249,652,859,640
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	440,919,021,072
元本等合計	690,571,880,712
純資産合計	690,571,880,712
負債純資産合計	691,394,994,536

#### 注記表

##### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

##### (貸借対照表に関する注記)

	[2024年12月25日現在]
1. 期首	2024年 6月26日
期首元本額	238,956,530,761円
期中追加設定元本額	24,105,894,691円
期中一部解約元本額	13,409,565,812円
元本の内訳	
三菱UFJ ライフセレクトファンド(安定型)	283,791,006円

		[2024年12月25日現在]
三菱UFJ	ライフセレクトファンド(安定成長型)	720,412,468円
三菱UFJ	ライフセレクトファンド(成長型)	504,199,437円
三菱UFJ	外国債券オープン	766,118,206円
三菱UFJ	プライムバランス(安定型)(確定拠出年金)	2,059,546,278円
三菱UFJ	プライムバランス(安定成長型)(確定拠出年金)	6,284,401,137円
三菱UFJ	プライムバランス(成長型)(確定拠出年金)	5,315,879,902円
三菱UFJ	6資産バランスファンド(2ヶ月分配型)	496,258,620円
三菱UFJ	6資産バランスファンド(成長型)	95,848,354円
ファンド・マネジャー(海外債券)		542,053,774円
eMAXIS	先進国債券インデックス	6,668,388,555円
eMAXIS	バランス(8資産均等型)	2,477,358,767円
eMAXIS	バランス(波乗り型)	200,682,512円
三菱UFJ	プライムバランス(8資産)(確定拠出年金)	1,158,453,066円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	454,633,303円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2040(確定拠出年金)	285,311,722円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2050(確定拠出年金)	196,449,278円
eMAXIS	Slim 先進国債券インデックス	56,681,745,702円
海外債券セレクション(ラップ向け)		3,668,896,349円
eMAXIS	Slim バランス(8資産均等型)	14,502,287,715円
つみたて8資産均等バランス		7,420,603,850円
つみたて4資産均等バランス		2,984,236,272円
eMAXIS	マイマネージャー 1970s	5,692,936円
eMAXIS	マイマネージャー 1980s	4,160,922円
eMAXIS	マイマネージャー 1990s	809,868円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2035(確定拠出年金)	273,481,574円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2045(確定拠出年金)	193,287,168円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2055(確定拠出年金)	111,273,075円
三菱UFJ	DC年金バランス(株式15)	889,338,253円
三菱UFJ	DC年金バランス(株式40)	1,427,471,542円
三菱UFJ	DC年金バランス(株式65)	2,405,863,004円
三菱UFJ	DC年金インデックス(先進国債券)	3,020,444,207円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2060(確定拠出年金)	100,152,662円
三菱UFJ	DC年金バランス(株式25)	188,513,108円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2065(確定拠出年金)	51,948,739円
ラップ向けインデックスf	先進国債券	3,492,035,734円
三菱UFJ	DC年金バランス(株式80)	56,120,566円
ラップ向けアクティブルコーションファンド		26,775,448円
アクティブルコーションファンド(ラップ向け)		33,510,814円
三菱UFJ	ターゲット・イヤー・ファンド2070(確定拠出年金)	2,276,260円
eMAXIS / PayPay証券	全世界バランス	12,816,781円
三菱UFJ	外国債券オープン(確定拠出年金)	3,274,326,938円
三菱UFJ	外国債券オープン(毎月分配型)	15,287,765,347円
ワールド・インカムオープン		909,228,592円
三菱UFJ	DC海外債券インデックスファンド	15,261,239,258円
三菱UFJ	世界国債インデックスファンド(毎月分配型)	373,701,833円
三菱UFJ	世界国債インデックスファンド(年1回決算型)	2,610,358,069円
eMAXIS	バランス(4資産均等型)	1,162,830,552円
eMAXIS	最適化バランス(マイゴールキーパー)	606,714,936円
eMAXIS	最適化バランス(マイディフェンダー)	331,253,839円
eMAXIS	最適化バランス(マイミッドフィルダー)	644,790,289円
eMAXIS	最適化バランス(マイフォワード)	265,530,166円
eMAXIS	最適化バランス(マイストライカー)	99,030,925円
三菱UFJ	外国債券ファンドVA(適格機関投資家限定)	788,510,986円
三菱UFJ	外国債券ファンドVA2(適格機関投資家限定)	8,747,316円
MUAM	世界債券オープン(適格機関投資家限定)	1,572,113,904円
三菱UFJ	バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)	11,003,571円

	[2024年12月25日現在]
三菱UFJ バランスファンド40VA (適格機関投資家限定)	1,330,831,795円
三菱UFJ バランスファンドVA 40型 (適格機関投資家限定)	1,033,625,378円
MUAM 外国債券インデックスファンド (適格機関投資家限定)	46,329,729,402円
三菱UFJ バランスファンドVA 50型 (適格機関投資家限定)	431,270,965円
三菱UFJ バランスファンド55VA (適格機関投資家限定)	213,344円
三菱UFJ バランスファンドVA 30型 (適格機関投資家限定)	97,777円
三菱UFJ バランスファンド20VA (適格機関投資家限定)	1,122,615,054円
アドバンスト・バランス (FOFs用) (適格機関投資家限定)	27,721,384円
アドバンスト・バランス (FOFs用) (適格機関投資家限定)	49,948,063円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション (適格機関投資家転売制限付)	474,365,860円
世界8資産バランスファンドVL (適格機関投資家限定)	40,979,096円
MUKAM 外国債券インデックスファンド2 (適格機関投資家限定)	5,759,424,630円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション2 (適格機関投資家限定)	389,307,503円
外国債券インデックスファンドV (適格機関投資家限定)	95,986,988円
海外債券インデックスファンドS	7,818,304,593円
グローバルバランスオープンV (適格機関投資家限定)	16,991,422円
MUAM グローバルバランス (退職給付信託向け) (適格機関投資家限定)	12,357,414,449円
インデックス・ライフ・バランスファンド (安定型) VA	1,559,160円
インデックス・ライフ・バランスファンド (安定成長型) VA	2,511,317円
インデックス・ライフ・バランスファンド (成長型) VA	510,155円
インデックス・ライフ・バランスファンド (積極型) VA	863,642円
三菱UFJ 外国債券インデックスファンドVA	4,489,245円
三菱UFJ バランスVA30D (適格機関投資家限定)	3,420,352円
三菱UFJ バランスVA60D (適格機関投資家限定)	7,475,836円
三菱UFJ バランスVA30G (適格機関投資家限定)	3,324,619円
三菱UFJ バランスVA60G (適格機関投資家限定)	8,965,968円
三菱UFJ <DC>外国債券インデックスファンド	1,726,692,546円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド (安定型)	182,274,933円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド (安定成長型)	528,628,730円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド (成長型)	439,425,578円
三菱UFJ <DC>インデックス・ライフ・バランス ファンド (積極型)	193,214,401円
合計	249,652,859,640円
2. 受益権の総数	249,652,859,640口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

#### (金融商品に関する注記)

#### 金融商品の時価等に関する事項

区分	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

#### (有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

通貨関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超	
市場取引以外の取引	為替予約取引			
	買建			
	アメリカドル	2,989,430,000	3,142,084,000	152,654,000
	売建			
	アメリカドル	239,225,949	239,147,665	78,284
	カナダドル	10,942,500	10,945,120	2,620
	オーストラリアドル	7,855,568	7,842,016	13,552
	イギリスポンド	23,664,384	23,691,276	26,892
	ポーランドズロチ	6,527,677	6,527,337	340
	中国元	41,985,870	42,051,365	65,495
	ユーロ	162,054,804	162,151,367	96,563
	合計	3,481,686,752	3,634,440,146	152,554,606

(注) 時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

(イ) 当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(ロ) 当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(1口当たり情報)

	[ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	2.7661円 (27,661円)

ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[ 2024年12月25日現在 ]

資産の部	
流動資産	
預金	1,041,668,622
コール・ローン	6,971,133,734
国債証券	365,928,897,062
未収入金	229,929
未収利息	2,768,246,936
前払費用	390,698,196
流動資産合計	377,100,874,479
資産合計	377,100,874,479
負債の部	

[ 2024年12月25日現在 ]

流動負債	
派生商品評価勘定	14,546,111,028
未払金	171,431,402
未払解約金	4,467,340,185
流動負債合計	19,184,882,615
負債合計	19,184,882,615
純資産の部	
元本等	
元本	325,738,103,416
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	32,177,888,448
元本等合計	357,915,991,864
純資産合計	357,915,991,864
負債純資産合計	377,100,874,479

### 注記表

#### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

#### (貸借対照表に関する注記)

	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 期首	2024年 6月26日
期首先元本額	330,814,836,535円
期中追加設定元本額	31,853,527,406円
期中一部解約元本額	36,930,260,525円
元本の内訳	
eMAXIS 先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）	993,353,732円
ダイナミックアロケーションファンド（ラップ向け）	13,095,089,257円
ラップ向けインデックス f 先進国債券（為替ヘッジあり）	6,595,033,197円
ラップ向けダイナミックアロケーションファンド	527,496,021円
ラップ向けアクティブラロケーションファンド	63,045,460円
アクティブラロケーションファンド（ラップ向け）	77,306,591円
eMAXIS / PayPay証券 全世界バランス	2,724,175円
三菱UFJ バランス・イノベーション（株式抑制型）	3,489,826,411円
三菱UFJ バランス・イノベーション（株式重視型）	4,268,910,921円
三菱UFJ バランス・イノベーション（新興国投資型）	700,950,020円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション（KAKUSHIN）	5,940,416,726円
三菱UFJ バランス・イノベーション（債券重視型）	1,598,393,742円
eMAXIS 債券バランス（2資産均等型）	93,284,708円
MUAM ヘッジ付外国債券インデックスファンド（適格機関投資家転売制限付）	146,972,625,884円
三菱UFJ バランスファンド 20VA（適格機関投資家限定）	9,168,291,633円
MUKAM バランス・イノベーション（株式抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	12,008,571,278円
MUKAM バランス・イノベーション（リスク抑制型）（適格機関投資家転売制限付）	2,884,231,357円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション（適格機関投資家転売制限付）	295,924,315円
MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド（適格機関投資家限定）	11,574,891,124円
MUKAM バランス・イノベーション（債券重視型）（適格機関投資家転売制限付）	984,215,803円
MUKAM ヘッジ付外国債券インデックスファンド 2（適格機関投資家限定）	11,708,530,864円
MUKAM ヘッジ付外国債券インデックスオープン（適格機関投資家限定）	6,860,846,514円
MUKAM スマート・クオリティ・セレクション 2（適格機関投資家限定）	247,463,141円

	[2024年12月25日現在]
MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド(適格機関投資家限定)	68,620,617,914円
MUKAM バランス・イノベーション(リスク抑制型)2(適格機関投資家転売制限付)	493,236,826円
マルチアセット運用戦略ファンド(適格機関投資家限定)	813,241円
MUKAM バランスファンド2019-12(適格機関投資家限定)	2,564,311,183円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07(適格機関投資家限定)	275,037,850円
MUKAM バランスファンド2020-07(適格機関投資家限定)	2,546,531,919円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09(適格機関投資家限定)	271,318,100円
MUKAM バランスファンド2020-10(適格機関投資家限定)	2,533,812,026円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11(適格機関投資家限定)	271,402,571円
MUKAM バランスファンド2021-03(適格機関投資家限定)	2,242,253,390円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03(適格機関投資家限定)	271,281,132円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05(適格機関投資家限定)	272,241,941円
MUKAM バランスファンド2021-06(適格機関投資家限定)	2,233,271,601円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11(適格機関投資家限定)	270,807,832円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01(適格機関投資家限定)	277,720,836円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03(適格機関投資家限定)	291,655,171円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05(適格機関投資家限定)	301,089,600円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07(適格機関投資家限定)	307,314,873円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09(適格機関投資家限定)	308,430,826円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11(適格機関投資家限定)	308,397,167円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01(適格機関投資家限定)	308,377,087円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03(適格機関投資家限定)	308,379,122円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05(適格機関投資家限定)	308,378,334円
合計	325,738,103,416円
2. 受益権の総数	325,738,103,416口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

区分	[2024年12月25日現在]
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては、当該価額が異なることがあります。

## (有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

通貨関連

[ 2024年12月25日現在 ]

区分	種類	契約額等(円)	時価(円)		評価損益(円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建				
	アメリカドル	168,478,757,386		176,578,836,632	8,100,079,246
	カナダドル	7,001,426,889		7,147,457,745	146,030,856
	オーストラリアドル	4,532,177,428		4,548,302,367	16,124,939
	イギリスポンド	19,056,546,759		19,728,829,981	672,283,222
	シンガポールドル	1,390,420,980		1,437,046,164	46,625,184
	マレーシアリンギット	1,836,839,337		1,904,178,762	67,339,425
	ニュージーランドドル	931,944,451		935,335,410	3,390,959
	スウェーデンクローネ	585,939,891		604,621,710	18,681,819
	ノルウェークローネ	497,732,820		506,806,170	9,073,350
	デンマーククローネ	857,305,452		884,353,028	27,047,576
	メキシコペソ	2,652,048,355		2,829,865,557	177,817,202
	イスラエルシェケル	1,188,504,624		1,248,435,216	59,930,592
市場取引以外の取引	ポーランドズロチ	1,895,011,410		1,980,293,112	85,281,702
	中国元	41,060,943,392		42,704,495,400	1,643,552,008
	ユーロ	109,079,039,791		112,551,892,739	3,472,852,948
	合計	361,044,638,965		375,590,749,993	14,546,111,028

(注) 時価の算定方法

- 1 対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます。）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は、当該対顧客先物相場の仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

(イ) 当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(ロ) 当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

- 2 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

( 1 口当たり情報 )

	[ 2024年12月25日現在 ]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1,0988円 (10,988円)

新マネー・マーケット・マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[ 2024年12月25日現在 ]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	37,610,866
現先取引勘定	49,998,000
未収利息	219
流動資産合計	87,609,085
資産合計	87,609,085
負債の部	
流動負債	
流動負債合計	-
負債合計	-
純資産の部	
元本等	
元本	88,473,618
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	864,533
元本等合計	87,609,085
純資産合計	87,609,085
負債純資産合計	87,609,085

### 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

		[2024年12月25日現在]
1.	期首	2024年 6月26日
	期首元本額	77,435,942円
	期中追加設定元本額	528,567,777円
	期中一部解約元本額	517,530,101円
	元本の内訳	
	ラップ向けアクティブアロケーションファンド	33,725,378円
	アクティブアロケーションファンド(ラップ向け)	43,099,425円
	MUKAM 下方リスク抑制型バランスファンド(適格機関投資家限定)	11,143,866円
	MUKAM 下方リスク抑制型ダイナミックアロケーションファンド(適格機関投資家限定)	504,949円
	合計	88,473,618円
2.	元本の欠損	
	純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	864,533円
3.	受益権の総数	88,473,618口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	[ 2024年12月25日現在 ]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	( 1 ) 有価証券 売買目的有価証券は、該当事項はありません。 ( 2 ) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 ( 3 ) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によっては、当該価額が異なることがあります。

(有価証券に関する注記)  
該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

		[2024年12月25日現在]
1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)		0.9902円 (9,902円)

2【ファンドの現況】

【ラップ向けアクティブラロケーションファンド】

【純資産額計算書】

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	470,259,604
負債総額	14,366
純資産総額( - )	470,245,238
発行済口数	437,166,967口
1口当たり純資産価額( / )	1.0757
(10,000口当たり)	(10,757)

(参考)

TOPIXマザーファンド

純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	1,637,235,864,405
負債総額	9,169,506,769
純資産総額( - )	1,628,066,357,636
発行済口数	470,505,759,741口
1口当たり純資産価額( / )	3.4602
(10,000口当たり)	(34,602)

国内債券インデックススマザーファンド

純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	284,560,468,683
負債総額	2,231,816,871
純資産総額( - )	282,328,651,812
発行済口数	312,070,433,493口
1口当たり純資産価額( / )	0.9047
(10,000口当たり)	(9,047)

## 日本短期債券マザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	8,370,630,852
負債総額	607,187
純資産総額( - )	8,370,023,665
発行済口数	7,467,840,769口
1口当たり純資産価額( / )	1.1208
(10,000口当たり)	(11,208)

## 東証REIT指数マザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	126,729,826,698
負債総額	257,882,196
純資産総額( - )	126,471,944,502
発行済口数	37,412,577,440口
1口当たり純資産価額( / )	3.3805
(10,000口当たり)	(33,805)

## 外国株式インデックスマザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	7,672,166,906,465
負債総額	92,361,985,953
純資産総額( - )	7,579,804,920,512
発行済口数	950,180,744,398口
1口当たり純資産価額( / )	7.9772
(10,000口当たり)	(79,772)

## 外国債券インデックスマザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

(単位:円)

資産総額	693,183,040,437
負債総額	74,821,162
純資産総額( - )	693,108,219,275
発行済口数	249,613,719,270口
1口当たり純資産価額( / )	2.7767

( 10,000口当たり )	( 27,767 )
----------------	------------

## ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

( 単位 : 円 )

資産総額	374,081,426,699
負債総額	16,987,949,288
純資産総額 ( - )	357,093,477,411
発行済口数	325,712,605,925口
1口当たり純資産価額 ( / )	1.0963
( 10,000口当たり )	( 10,963 )

## 新マネー・マーケット・マザーファンド

### 純資産額計算書

2024年12月30日現在

( 単位 : 円 )

資産総額	87,611,740
負債総額	
純資産総額 ( - )	87,611,740
発行済口数	88,473,618口
1口当たり純資産価額 ( / )	0.9903
( 10,000口当たり )	( 9,903 )

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

<更新後>

###### (1) 資本金の額等

2024年12月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

###### (2) 委託会社の機構

###### ・会社の意思決定機構

業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務の執行を監督する機関として、取締役会を設置します。取締役の選任は、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席する株主総会にてその議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。また、取締役会で決定した基本方針に基づき、経営管理全般に関する執行方針その他重要な事項を協議・決定する機関として、経営会議を設置します。

###### ・投資運用の意思決定機構

###### 投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

###### 運用戦略の決定

運用戦略・管理委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

###### 運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

###### ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

###### 運用部門による自律的な運用管理

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、運用部門内の管理担当部署は逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。また、運用戦略・管理委員会を通じて運用状況のモニタリングを行い、運用部門内での自律的牽制により運用改善を図ります。

###### 管理担当部署による運用管理

運用部から独立した管理担当部署は、(a)運用に関するパフォーマンス測定・分析のほか、(b)リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、(a)についてはファンド管理委員会を経て運用担当部・商品開発担当部にフィードバックされ、(b)についてはリスク管理委員会を通じて運用担当部にフィードバックされ、必要に応じて部署間連携の上では是正・改善の検討が行われます。

###### ファンドに係する法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に係する法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、商品企画委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

###### 運用・管理に関する監督

内部監査担当部署は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

## 2 【事業の内容及び営業の概況】

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業および投資助言業務を行っています。

2024年12月30日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	809	40,305,480
追加型公社債投資信託	16	1,556,148
単位型株式投資信託	86	389,252
単位型公社債投資信託	45	113,323
合計	956	42,364,203

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

## 3 【委託会社等の経理状況】

<更新後>

### （1）財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJアセットマネジメント株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、財務諸表等規則第282条及び第306条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表に掲載している金額については、従来、千円未満の端数を切り捨てて表示しておりましたが、当中間会計期間より百万円未満の端数を切り捨てて表示することに変更しました。

### （2）監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第39期事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第40期事業年度に係る中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより中間監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)	
<b>(資産の部)</b>			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	2	51,733,041	2
有価証券		1,579,691	15,283
前払費用		770,747	679,199
未収入金		81,854	138,388
未収委託者報酬		16,753,855	21,064,747
未収収益	2	688,142	2
金銭の信託		10,400,000	10,500,500
その他		745,576	371,400
<b>流動資産合計</b>		<b>82,752,908</b>	<b>92,461,561</b>
<b>固定資産</b>			
<b>有形固定資産</b>			
建物	1	181,551	1
器具備品	1	730,357	1
土地		628,433	628,433
建設仮勘定		1,111,177	45,140
<b>有形固定資産合計</b>		<b>2,651,520</b>	<b>5,141,467</b>
<b>無形固定資産</b>			
電話加入権		15,822	15,822
ソフトウェア		4,183,644	5,008,987
ソフトウェア仮勘定		1,907,739	1,587,548
<b>無形固定資産合計</b>		<b>6,107,206</b>	<b>6,612,357</b>
<b>投資その他の資産</b>			
投資有価証券		12,022,365	13,788,071
関係会社株式		159,536	159,536
投資不動産	1	807,066	1
長期差入保証金		689,492	689,867
前払年金費用		118,832	47,573
繰延税金資産		1,675,132	1,088,836
その他		45,230	45,230
貸倒引当金		23,600	23,600
<b>投資その他の資産合計</b>		<b>15,494,056</b>	<b>17,583,636</b>
<b>固定資産合計</b>		<b>24,252,782</b>	<b>29,337,461</b>
<b>資産合計</b>		<b>107,005,691</b>	<b>121,799,022</b>

(単位：千円)

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)	
<b>(負債の部)</b>			
<b>流動負債</b>			
預り金		507,559	807,451
未払金			
未払収益分配金		114,094	105,550
未払償還金		7,418	43,553

未払手数料	2	6,139,595	2	7,523,485
その他未払金	2	955,697	2	885,002
未払費用	2	5,778,896	2	8,611,140
未払消費税等		439,657		623,219
未払法人税等		2,375,281		2,235,007
賞与引当金		849,840		1,182,242
役員賞与引当金		154,872		175,992
その他		5,517		12,303
流動負債合計		17,328,431		22,204,949

#### 固定負債

退職給付引当金		1,333,882		1,608,101
役員退職慰労引当金		75,667		30,105
時効後支払損引当金		254,296		250,350
資産除去債務		-		1,428,586
その他		-		29,109
固定負債合計		1,663,846		3,346,253
負債合計		18,992,277		25,551,202

#### (純資産の部)

株主資本				
資本金		2,000,131		2,000,131
資本剰余金				
資本準備金		3,572,096		3,572,096
その他資本剰余金		41,160,616		41,160,616
資本剰余金合計		44,732,712		44,732,712
利益剰余金				
利益準備金		342,589		342,589
その他利益剰余金				
別途積立金		6,998,000		6,998,000
繰越利益剰余金		33,267,700		40,236,787
利益剰余金合計		40,608,289		47,577,377
株主資本合計		87,341,133		94,310,221

(単位 : 千円)

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	672,279	1,937,598
評価・換算差額等合計	672,279	1,937,598
純資産合計	88,013,413	96,247,820
負債純資産合計	107,005,691	121,799,022

#### ( 2 ) 【損益計算書】

(単位 : 千円)

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日 )	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日 )
--	--	--

<b>営業収益</b>				
委託者報酬		84,121,445		98,635,342
投資顧問料		2,750,601		3,117,320
その他営業収益		10,412		148,442
<b>営業収益合計</b>		<b>86,882,459</b>		<b>101,901,104</b>
<b>営業費用</b>				
支払手数料	4	31,461,274	4	34,494,219
広告宣伝費		798,894		593,586
公告費		375		1,017
調査費				
調査費		2,849,042		3,537,103
委託調査費		19,236,505		27,296,058
事務委託費		1,751,807		1,861,577
営業雑経費				
通信費		113,480		137,737
印刷費		367,379		390,143
協会費		58,128		68,869
諸会費		18,447		20,108
事務機器関連費		2,238,382		2,531,009
その他営業雑経費		-		139,012
<b>営業費用合計</b>		<b>58,893,717</b>		<b>71,070,444</b>
<b>一般管理費</b>				
給料				
役員報酬		416,461		400,592
給料・手当		6,565,766		7,202,711
賞与引当金繰入		849,840		1,182,242
役員賞与引当金繰入		154,872		175,992
福利厚生費		1,279,885		1,424,215
交際費		8,942		10,054
旅費交通費		75,274		108,782
租税公課		403,955		397,138
不動産賃借料		719,707		728,550
退職給付費用		388,176		381,449
固定資産減価償却費		2,418,341		2,469,755
諸経費		444,313		490,104
<b>一般管理費合計</b>		<b>13,725,534</b>		<b>14,971,590</b>
<b>営業利益</b>		<b>14,263,207</b>		<b>15,859,070</b>

(単位 : 千円)

第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日 )	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日 )
--	--

<b>営業外収益</b>				
受取配当金		47,353		54,618
受取利息	4	10,279	4	12,836
投資有価証券償還益		609,102		204,527
収益分配金等時効完成分		94,351		17,722
受取賃貸料	4	65,808	4	162,111
その他		36,894		44,734

<b>営業外収益合計</b>	863,788	496,550
<b>営業外費用</b>		
<b>投資有価証券償還損</b>	32,995	234,700
時効後支払損引当金繰入	31,951	-
<b>事務過誤費</b>	2,680	10,822
<b>賃貸関連費用</b>	14,262	108,773
<b>その他</b>	32,394	25,903
<b>営業外費用合計</b>	114,284	380,199
<b>経常利益</b>	15,012,711	15,975,421
<b>特別利益</b>		
<b>投資有価証券売却益</b>	387,113	464,927
<b>固定資産売却益</b>	-	16,229
<b>資産除去債務履行差額</b>	-	87,050
<b>特別利益合計</b>	387,113	568,207
<b>特別損失</b>		
<b>投資有価証券売却損</b>	15,828	57,011
<b>投資有価証券評価損</b>	104,554	31,651
<b>固定資産除却損</b>	32,791	20,246
<b>固定資産売却損</b>	-	65,427
<b>減損損失</b>	315,350	-
<b>企業結合関連費用</b>	-	1,187,136
<b>特別損失合計</b>	468,524	1,361,473
<b>税引前当期純利益</b>	14,931,300	15,182,154
法人税、住民税及び事業税	4,860,444	4,542,085
法人税等調整額	271,471	102,468
法人税等合計	4,588,973	4,644,553
<b>当期純利益</b>	10,342,327	10,537,601

( 3 ) 【株主資本等変動計算書】

第38期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位 : 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
剩余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計				
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

利益剰余金
-------

	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	株主資本合計
		別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	342,589	6,998,000	29,000,498	36,341,088	83,073,932
当期変動額					
剩余金の配当			6,075,125	6,075,125	6,075,125
当期純利益			10,342,327	10,342,327	10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計			4,267,201	4,267,201	4,267,201
当期末残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,626,775	1,626,775	84,700,707
当期変動額			
剩余金の配当			6,075,125
当期純利益			10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	954,495	954,495	954,495
当期変動額合計	954,495	954,495	3,312,705
当期末残高	672,279	672,279	88,013,413

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
企業結合による増加				
剩余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計				
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計	
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
		別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133	
当期変動額						

企業結合による増加			1,602,526	1,602,526	1,602,526
剰余金の配当			5,171,039	5,171,039	5,171,039
当期純利益			10,537,601	10,537,601	10,537,601
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			6,969,087	6,969,087	6,969,087
当期末残高	342,589	6,998,000	40,236,787	47,577,377	94,310,221

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	672,279	672,279	88,013,413
当期変動額			
企業結合による増加			1,602,526
剰余金の配当			5,171,039
当期純利益			10,537,601
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,265,319	1,265,319	1,265,319
当期変動額合計	1,265,319	1,265,319	8,234,406
当期末残高	1,937,598	1,937,598	96,247,820

#### [注記事項]

##### (重要な会計方針)

###### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

###### (1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

###### (2) その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

###### 2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

###### 3. 固定資産の減価償却の方法

###### (1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 5年～50年

器具備品 2年～20年

投資不動産 3年～50年

###### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

###### 4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理し

ております。

## 5.引当金の計上基準

### (1)貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

### (2)賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

### (3)役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

### (4)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

#### 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

#### 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

### (5)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### (6)時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

## 6.収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

### (1)委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

### (2)投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

## 7.その他財務諸表作成のための基礎となる事項

#### グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

### （貸借対照表関係）

#### 1.有形固定資産及び投資不動産の減価償却累計額

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
建物	1,006,606千円	498,805千円
器具備品	1,985,072千円	1,643,689千円
投資不動産	163,978千円	211,090千円

#### 2.関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるもののは次の通りであります。

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
預金	40,165,058千円	39,776,992千円
未収収益	15,046千円	12,312千円
未払手数料	790,279千円	886,173千円

その他未払金	77,007千円	105,407千円
未払費用	277,358千円	599,493千円

#### (損益計算書関係)

##### 1. 固定資産売却益の内訳

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
器具備品	-	16,229千円
計	-	16,229千円

##### 2. 固定資産売却損の内訳

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
器具備品	-	65,427千円
計	-	65,427千円

##### 3. 固定資産除却損の内訳

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
建物	1,047千円	15,825千円
器具備品	29,762千円	3,986千円
ソフトウェア	1,981千円	434千円
計	32,791千円	20,246千円

##### 4. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
支払手数料	4,893,312千円	5,006,309千円
受取利息	10,236千円	12,747千円
受取賃貸料	68,168千円	152,876千円
法人税、住民税及び事業税	3,947,200千円	132,303千円

##### 5. 減損損失

第38期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社は、以下のとおり減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額
東京都千代田区(本社)	ホームページ	ソフトウェア	315,350千円

当社は資産運用業の単一セグメントであるため、事業用資産に区別はなく、全社を1つのグルーピングとしております。

ホームページのリニューアルに伴い、現行のホームページについて将来の利用終了が見込まれるため帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額として使用価値を用いておりますが、割引率については使用見込期間が短いため考慮していません。

第39期(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当事業年度については、該当事項はありません。

## 6.企業結合関連費用

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）  
前事業年度については、該当事項はありません。

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）  
企業結合に伴うものであり、主にシステム統合費用などあります。

## ( 株主資本等変動計算書関係 )

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

### 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

### 2. 配当に関する事項

#### (1)配当金支払額

2022年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	6,075,125千円
1株当たり配当額	28,713円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月29日

#### (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	5,171,039千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

### 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

### 2. 配当に関する事項

#### (1)配当金支払額

2023年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	5,171,039千円
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

#### (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年6月26日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

配当金の総額	45,747,620千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	216,218円

基準日 2024年3月31日  
効力発生日 2024年6月27日

(リース取引関係)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
1年内	962,809千円	681,212千円
1年超	1,532,728千円	851,515千円
合計	2,495,537千円	1,532,728千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、金銭の信託（合同運用指定金銭信託）で運用し、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

第38期(2023年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 有価証券	1,579,691	1,579,691	-
(2) 金銭の信託	10,400,000	10,400,000	-
(3) 投資有価証券	12,022,365	12,022,365	-
資産計	24,002,056	24,002,056	-

(注1) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

関連会社株式（前事業年度の貸借対照表計上額 159,536千円）は、市場価格がないため、記載していません。

(注3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(注4) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第38期(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	51,733,041	-	-	-
金銭の信託	10,400,000	-	-	-
未収委託者報酬	16,753,855	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	1,579,691	4,859,714	1,433,213	-
合計	80,466,587	4,859,714	1,433,213	-

## 第39期(2024年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 有価証券	15,283	15,283	-
(2) 金銭の信託	10,500,500	10,500,500	-
(3) 投資有価証券	13,788,071	13,788,071	-
資産計	24,303,855	24,303,855	-

(注1) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

関連会社株式(当事業年度の貸借対照表計上額159,536千円)は、市場価格がないため、記載しておりません。

(注3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(注4) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

## 第39期(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	58,206,340	-	-	-
金銭の信託	10,500,500	-	-	-
未収委託者報酬	21,064,747	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	15,283	5,351,373	347,505	11,696
合計	89,786,871	5,351,373	347,505	11,696

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価: 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価: 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価: 観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

## 時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

## 第38期(2023年3月31日現在)

区分	時価(千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	1,579,691	-	1,579,691
金銭の信託	-	10,400,000	-	10,400,000
投資有価証券	1,794,704	10,227,661	-	12,022,365
資産計	1,794,704	22,207,352	-	24,002,056

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

ETF(上場投資信託)は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されてい

るため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

**金銭の信託**

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

#### 第39期(2024年3月31日現在)

区分	時価(千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	15,283	-	15,283
金銭の信託	-	10,500,500	-	10,500,500
投資有価証券	2,014,968	11,773,103	-	13,788,071
資産計	2,014,968	22,288,887	-	24,303,855

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

**有価証券及び投資有価証券**

ETF（上場投資信託）は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

**金銭の信託**

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

#### (有価証券関係)

##### 1. 子会社株式及び関連会社株式

第38期(2023年3月31日現在)及び第39期(2024年3月31日現在)

関連会社株式(貸借対照表計上額は159,536千円)は、市場価格がないため、記載しておりません。

##### 2. その他有価証券

第38期(2023年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	8,983,713	7,558,314	1,425,399
	小計	8,983,713	7,558,314	1,425,399
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	15,018,343	15,474,760	456,417
	小計	15,018,343	15,474,760	456,417
合計		24,002,056	23,033,074	968,982

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」(貸借対照表計上額は10,400,000千円、取得原価は10,400,000千円)を含めております。

第39期(2024年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	17,364,277	14,269,984	3,094,293
	小計	17,364,277	14,269,984	3,094,293

貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	6,939,577	7,241,136	301,559
	小計	6,939,577	7,241,136	301,559
合計		24,303,855	21,511,121	2,792,733

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」（貸借対照表計上額は10,500,500千円、取得原価は10,500,000千円）を含めてあります。

### 3. 売却したその他有価証券

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
株式	17,240	-	14,120
債券	-	-	-
その他	1,551,405	387,113	1,708
合計	1,568,645	387,113	15,828

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

種類	売却額（千円）	売却益の合計額（千円）	売却損の合計額（千円）
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	3,750,272	464,927	57,011
合計	3,750,272	464,927	57,011

### 4. 減損処理を行った有価証券

前事業年度において、有価証券について104,554千円（その他有価証券のその他104,554千円）減損処理を行っております。

当事業年度において、有価証券について31,651千円（その他有価証券のその他31,651千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

### （退職給付関係）

#### 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度（積立型制度）及び退職一時金制度（非積立型制度）を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

#### 2. 確定給付制度

##### (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	第38期		第39期	
	(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	千円	千円	千円	千円
退職給付債務の期首残高	3,723,521	千円	3,582,778	千円
勤務費用	196,190		182,947	
利息費用	25,925		39,626	
数理計算上の差異の 発生額	186,130		79,379	
退職給付の支払額	176,727		300,286	
過去勤務費用の発生額	-		-	
企業結合による影響額	-		226,499	
退職給付債務の期末残高	3,582,778		3,652,185	

##### (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
年金資産の期首残高	2,583,927 千円	2,425,752 千円
期待運用収益	46,453	43,626
数理計算上の差異の発生額	103,934	227,699
事業主からの拠出額	-	-
退職給付の支払額	100,694	204,536
年金資産の期末残高	2,425,752	2,492,542

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
積立型制度の退職給付債務	2,468,195 千円	2,250,427 千円
年金資産	2,425,752	2,492,542
	42,442	242,114
非積立型制度の退職給付債務	1,114,583	1,401,758
未積立退職給付債務	1,157,025	1,159,643
未認識数理計算上の差異	281,343	558,841
未認識過去勤務費用	223,319	157,957
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,215,049	1,560,527
退職給付引当金	1,333,882	1,608,101
前払年金費用	118,832	47,573
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,215,049	1,560,527

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
勤務費用	196,190 千円	182,947 千円
利息費用	25,925	39,626
期待運用収益	46,453	43,626
数理計算上の差異の費用処理額	6,532	29,581
過去勤務費用の費用処理額	65,361	65,361
退職給付制度の統合に係る調整額	-	34,505
その他	1,600	2,196
確定給付制度に係る退職給付費用	236,091	251,429

(注) 「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額及び退職金です。「退職給付制度の統合に係る調整額」は企業結合関連費用の一部として特別損失に計上しております。

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
--	------------------------	------------------------

債券	63.6 %	62.0 %
株式	34.2	35.9
その他	2.2	2.1
合計	100	100

#### 長期期待運用收益率の設定方法

年金資産の長期期待運用收益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の收益率を考慮しております。

#### (6)数理計算上の計算基礎に関する事項

##### 主要な数理計算上の計算基礎

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
割引率	0.066 ~ 1.13%	1.39 ~ 1.41%
長期期待運用收益率	1.5 ~ 1.8%	1.5 ~ 1.8%

#### 3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度152,084千円、当事業年度164,524千円であります。

##### (税効果会計関係)

#### 1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
<b>繰延税金資産</b>		
減損損失	499,742千円	389,750千円
投資有価証券評価損	47,876	30,021
未払事業税	169,997	126,161
賞与引当金	260,221	362,002
役員賞与引当金	29,828	33,564
役員退職慰労引当金	23,169	9,218
退職給付引当金	408,434	492,400
減価償却超過額	227,100	199,986
差入保証金	52,869	-
資産除去債務	-	16,900
時効後支払損引当金	77,865	76,657
その他	212,315	227,182
<b>繰延税金資産 小計</b>	<b>2,009,420</b>	<b>1,963,847</b>
<b>評価性引当額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>繰延税金資産 合計</b>	<b>2,009,420</b>	<b>1,963,847</b>
 <b>繰延税金負債</b>		
前払年金費用	36,386	14,567
その他有価証券評価差額金	296,702	855,135
その他	1,199	5,308
<b>繰延税金負債 合計</b>	<b>334,288</b>	<b>875,010</b>
 <b>繰延税金資産の純額</b>	<b>1,675,132</b>	<b>1,088,836</b>

#### 2.法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

第38期(2023年3月31日現在)及び第39期(2024年3月31日現在)

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

### 3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

#### （企業結合等関係）

当社は、2023年7月31日開催の取締役会において、三菱UFJ不動産投資顧問株式会社（旧商号：MU投資顧問株式会社）と吸收分割契約を締結することを決議し、同日、吸收分割の効力発生日を2023年10月1日とする吸收分割契約を締結いたしました。本吸收分割契約に基づき、当社と三菱UFJ不動産投資顧問株式会社は、2023年10月1日付で吸收分割を実施いたしました。

なお、2023年10月1日付で当社は「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」へ商号変更しました。

#### 1. 取引の概要

##### (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 三菱UFJ不動産投資顧問株式会社  
事業の内容 投資顧問業、私募投資信託の設定・運用等

##### (2) 企業結合日

2023年10月1日

##### (3) 企業結合の法的形式

当社と兄弟会社である三菱UFJ不動産投資顧問株式会社を吸收分割会社、当社を吸收分割承継会社とする無対価吸收分割

##### (4) 結合後企業の名称

分割会社：三菱UFJ不動産投資顧問株式会社  
承継会社：三菱UFJアセットマネジメント株式会社

##### (5) 企業結合を行った主な理由

法人投資家の運用ニーズが拡大しており、両社で取り組みを強化している法人投資家ビジネスにかかる運用・営業等の関連機能を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に統合することで、リソースやノウハウの集約を通じた運用機能等の強化を図ってまいります。

#### 2. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準（企業会計基準第21号2019年1月16日）」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針（企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日）」に基づき、共通支配下の取引として処理いたしました。

#### （資産除去債務関係）

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

##### 1. 当該資産除去債務の概要

建物の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

##### 2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を取得から15年と見積り、割引率は1.1%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

##### 3. 当該資産除去債務の総額の増減

	第38期 (2023年3月31日現在)	第39期 (2024年3月31日現在)
期首残高	-	-
有形固定資産の取得に伴う増加	-	1,420,750千円
時の経過による調整額	-	7,835千円
期末残高	-	1,428,586千円

#### （収益認識関係）

##### 1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

##### 2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、「(重要な会計方針)の6.収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。

- 3.顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から翌事業年度以降に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

#### (セグメント情報等)

##### [セグメント情報]

第38期(自2022年4月1日至2023年3月31日)及び第39期(自2023年4月1日至2024年3月31日)

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

##### [関連情報]

第38期(自2022年4月1日至2023年3月31日)及び第39期(自2023年4月1日至2024年3月31日)

##### 1.製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### 2.地域ごとの情報

###### (1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

###### (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

##### 3.主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

##### [報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

##### [報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

##### [報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### (関連当事者情報)

##### 1.関連当事者との取引

###### (1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第38期(自2022年4月1日至2023年3月31日)

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注5)	科目	期末残高(注5)
親会社	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区	2,141,513百万円	銀行持株会社業	被所有間接100.0%	連結納税等	連結納税等に伴う支払(注1)	3,947,200千円	その他未払金	77,007千円
親会社	株式会社三菱UFJ信託銀行	東京都千代田区	324,279百万円	信託業、銀行業	被所有直接100.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行手数料の支払等 投資の助言 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(注2) 投資助言料(注3)	4,893,312千円 463,416千円	未払手数料 未払費用	790,279千円 253,093千円

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注5)	科目	期末残高(注5)
親会社	株三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	東京都 千代田区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	グループ通算制 度	グループ通算 制度に伴う通 算税効果額 (注4)	132,303 千円	その他未払金	105,407 千円
親会社	三菱UFJ 信託銀行株	東京都 千代田区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等  投資の助言 役員の兼任	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)  投資助言料 (注3)	5,006,309 千円  463,831 千円	未払手数料  未払費用	886,173 千円  260,800 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

- （注）1. 連結納税制度及びグループ通算制度に基づく法人税の支払予定額であります。
- 2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。
- 3. 投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。
- 4. グループ通算制度に基づく通算税効果額であります。
- 5. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注2)	科目	期末残高(注2)
同一の親会社を持つ会社	株三菱UFJ 銀行	東京都 千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注1)	4,052,979 千円	未払手数料	868,785 千円
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券株	東京都 千代田区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注1)	6,661,991 千円	未払手数料	1,218,051 千円

第39期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注2)	科目	期末残高(注2)
----	--------	-----	-----	-------	----------------	-----------	-------	----------	----	----------

同一の親会社を持つ会社	株三菱UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958百万円	銀行業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払（注1）	4,354,007千円	未払手数料	1,028,586千円
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株	東京都千代田区	40,500百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払（注1）	7,493,449千円	未払手数料	1,449,414千円

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。
- 2. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

#### 2. 親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱UFJ信託銀行株式会社（非上場）

#### （1株当たり情報）

		第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額		415,979.76円	454,898.22円
1株当たり当期純利益金額		48,881.17円	49,804.10円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

		第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	第39期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額（千円）		10,342,327	10,537,601
普通株主に帰属しない金額（千円）		-	-
普通株式に係る当期純利益金額（千円）		10,342,327	10,537,601
普通株式の期中平均株式数（株）		211,581	211,581

#### 中間財務諸表

##### (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

第40期中間会計期間  
(2024年9月30日現在)

(資産の部)  
流動資産

現金及び預金		28,443
有価証券		7
前払費用		812
未収入金		145
未収委託者報酬		23,384
未収収益		1,003
金銭の信託		1,999
その他		324
流動資産合計		56,120

**固定資産**

有形固定資産		
建物	1	2,853
器具備品	1	1,306
土地		628
建設仮勘定		193
有形固定資産合計		4,981
無形固定資産		
ソフトウェア		3,983
ソフトウェア仮勘定		1,356
無形固定資産合計		5,340
投資その他の資産		
投資有価証券		12,099
関係会社株式		159
投資不動産	1	1,750
長期差入保証金		690
前払年金費用		14
繰延税金資産		1,692
その他		45
貸倒引当金		23
投資その他の資産合計		16,428
固定資産合計		26,750
資産合計		82,871

(単位：百万円)

第40期中間会計期間

(2024年9月30日現在)

**(負債の部)**

流動負債		
預り金		943
未払金		
未払収益分配金		114
未払償還金		151
未払手数料		8,340
その他未払金		679
未払費用		8,675
未払消費税等	2	845
未払法人税等		2,907
賞与引当金		1,176
役員賞与引当金		115
その他		9
流動負債合計		23,958

**固定負債**

退職給付引当金		1,644
---------	--	-------

役員退職慰労引当金	25
時効後支払損引当金	249
資産除去債務	1,436
その他	29
固定負債合計	3,384
負債合計	27,343

## (純資産の部)

株主資本	
資本金	2,000
資本剰余金	
資本準備金	3,572
その他資本剰余金	41,160
資本剰余金合計	44,732
利益剰余金	
利益準備金	342
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	6,910
利益剰余金合計	7,253
株主資本合計	53,986

(単位：百万円)

第40期中間会計期間  
(2024年9月30日現在)

評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	1,542
評価・換算差額等合計	1,542
純資産合計	55,528
負債純資産合計	82,871

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

第40期中間会計期間  
(自 2024年4月1日  
至 2024年9月30日)

営業収益	
委託者報酬	56,145
投資顧問料	1,713
その他営業収益	2
営業収益合計	57,862
営業費用	
支払手数料	19,522
広告宣伝費	203
公告費	0
調査費	
調査費	2,206
委託調査費	15,946
事務委託費	1,042
営業雑経費	
通信費	80
印刷費	215
協会費	41
諸会費	11
事務機器関連費	1,405
営業費用合計	40,676

一般管理費	
給料	
役員報酬	232
給料・手当	3,459
賞与引当金繰入	1,089
役員賞与引当金繰入	115
福利厚生費	725
交際費	4
旅費交通費	60
租税公課	281
不動産賃借料	325
退職給付費用	189
固定資産減価償却費	1
諸経費	1,218
一般管理費合計	524
營業利益	8,224
	8,960

(単位：百万円)

第40期中間会計期間

(自 2024年4月1日  
至 2024年9月30日)

營業外収益	
受取配当金	49
受取利息	4
投資有価証券償還益	22
収益分配金等時効完成分	3
受取賃貸料	112
その他	3
營業外収益合計	195
營業外費用	
投資有価証券償却損	6
時効後支払損引当金繰入	19
事務過誤費	7
賃貸関連費用	1
その他	94
營業外費用合計	10
経常利益	137
特別利益	9,017
投資有価証券売却益	497
特別利益合計	497
特別損失	
投資有価証券売却損	58
固定資産除却損	18
固定資産売却損	3
減損損失	2
事業譲渡関連損失	1,306
特別損失合計	285
税引前中間純利益	1,672
法人税、住民税及び事業税	7,842
法人税等調整額	2,847
法人税等合計	428
中間純利益	2,418
	5,423

(3) 中間株主資本等変動計算書

第40期中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,000	3,572	41,160	44,732
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
別途積立金の取崩				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計				
当中間期末残高	2,000	3,572	41,160	44,732

	利益剰余金				株主資本合計	
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	342	6,998	40,236	47,577	94,310	
当中間期変動額						
剰余金の配当			45,747	45,747	45,747	
中間純利益			5,423	5,423	5,423	
別途積立金の取崩		6,998	6,998			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計		6,998	33,326	40,324	40,324	
当中間期末残高	342		6,910	7,253	53,986	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,937	1,937	96,247
当中間期変動額			
剰余金の配当			45,747
中間純利益			5,423
別途積立金の取崩			
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	395	395	395
当中間期変動額合計	395	395	40,719
当中間期末残高	1,542	1,542	55,528

### [重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 5年～50年

器具備品 3年～20年

投資不動産 3年～50年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

5. 収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

## (2) 投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

## 6. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

## 7. その他中間財務諸表作成のための重要な事項

### グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

## [注記事項]

### (中間貸借対照表関係)

#### 1 減価償却累計額

第40期中間会計期間  
(2024年9月30日現在)

建物	590百万円
器具備品	1,894百万円
投資不動産	249百万円

#### 2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

### (中間損益計算書関係)

#### 1 減価償却実施額

第40期中間会計期間  
(自 2024年4月1日  
至 2024年9月30日)

有形固定資産	331百万円
無形固定資産	886百万円
投資不動産	38百万円

#### 2 減損損失

当社は、以下のとおり減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額
東京都港区(本社)	インターネット直販サービス	ソフトウェア	1,306百万円

当社は資産運用業の単一セグメントであるため、事業用資産に区別はなく、全社を1つのグルーピングとしております。

現行のソフトウェアについて将来の利用終了が見込まれるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額として使用価値を用いておりますが、割引率については使用見込期間が短いため考慮しておりません。

### (中間株主資本等変動計算書関係)

第40期中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当中間会計期間 増加株式数(株)	当中間会計期間 減少株式数(株)	当中間会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

## 2. 配当に関する事項

2024年6月26日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	45,747百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	216,218円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月27日

### (リース取引関係)

第40期中間会計期間(2024年9月30日現在)

#### 借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	681百万円
1年超	510百万円
合計	1,192百万円

### (金融商品関係)

第40期中間会計期間(2024年9月30日現在)

#### 1. 金融商品の時価等に関する事項

2024年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれてありません((注2)参照)。

	中間貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
(1) 有価証券	7	7	-
(2) 金銭の信託	1,999	1,999	-
(3) 投資有価証券	12,099	12,099	-
資産計	14,106	14,106	-

(注1)「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

関連会社株式(中間貸借対照表計上額 159百万円)は、市場価格がないため、記載していません。

(注3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

#### 2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットが

それぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

#### 時価をもって中間貸借対照表計上額とする金融資産

区分	時価(百万円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	7	-	7
金銭の信託	-	1,999	-	1,999
投資有価証券	2,686	9,412	-	12,099
資産計	2,686	11,419	-	14,106

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

#### 有価証券及び投資有価証券

ETF(上場投資信託)は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF(上場投資信託)以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

#### 金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

#### (有価証券関係)

第40期中間会計期間(2024年9月30日現在)

##### 1. 子会社及び関連会社株式

関連会社株式(中間貸借対照表計上額 159百万円)は、市場価格がないため、記載しておりません。

##### 2. その他有価証券

	種類	中間貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価 (百万円)	差額(百万円)
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	10,113	7,534	2,578
	小計	10,113	7,534	2,578
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	3,993	4,349	355
	小計	3,993	4,349	355
合計		14,106	11,883	2,222

(注)「その他」には、中間貸借対照表の「金銭の信託」(中間貸借対照表計上額1,999百万円、取得価額2,000百万円)を含めております。

#### (資産除去債務関係)

資産除去債務のうち中間貸借対照表に計上しているもの

当該資産除去債務の総額の増減

第40期中間会計期間

(自 2024年4月1日

至 2024年9月30日)

期首残高	1,428百万円
有形固定資産の取得に伴う増加	-
時の経過による調整額	7百万円
中間期末残高	1,436百万円

#### (収益認識関係)

### 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

### （セグメント情報等）

#### [セグメント情報]

第40期中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### [関連情報]

第40期中間会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

#### 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

#### 2. 地域ごとの情報

##### (1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

##### (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

#### 3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

#### （1株当たり情報）

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

第40期中間会計期間 (2024年9月30日現在)	
1株当たり純資産額 (算定上の基礎)	262,445.12円
純資産の部の合計額（百万円）	55,528
普通株式に係る中間期末の純資産額（百万円）	55,528
1株当たり純資産額の算定に用いられた 中間期末の普通株式の数（株）	211,581

1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

第40期中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
1株当たり中間純利益金額 (算定上の基礎)	25,633.62円
中間純利益金額（百万円）	5,423
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-
普通株式に係る中間純利益金額（百万円）	5,423
普通株式の期中平均株式数（株）	211,581

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

<更新後>

#### （1）受託会社

名称：三菱UFJ信託銀行株式会社  
 (再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)  
 資本金の額：324,279百万円（2024年9月末現在）  
 事業の内容：銀行業務および信託業務を営んでいます。

## (2) 販売会社

名称	資本金の額 (2024年9月末現在)	事業の内容
三菱UFJ信託銀行株式会社	324,279 百万円	銀行業務および信託業務を営んでいます。
農林中央金庫	4,776,257 百万円	金融業務を営んでいます。
東京都信用農業協同組合連合会	134,586 百万円	金融業務を営んでいます。
石川県信用農業協同組合連合会	33,047 百万円	金融業務を営んでいます。
福井県信用農業協同組合連合会	23,372 百万円	金融業務を営んでいます。
兵庫県信用農業協同組合連合会	268,319 百万円	金融業務を営んでいます。
徳島県信用農業協同組合連合会	32,545 百万円	金融業務を営んでいます。
仙台農業協同組合	3,480 百万円	金融業務を営んでいます。
新みやぎ農業協同組合	10,043 百万円	金融業務を営んでいます。
みやぎ仙南農業協同組合	3,642 百万円	金融業務を営んでいます。
あきた北農業協同組合	1,786 百万円	金融業務を営んでいます。
秋田しんせい農業協同組合	4,998 百万円	金融業務を営んでいます。
秋田ふるさと農業協同組合	6,457 百万円	金融業務を営んでいます。
こまち農業協同組合	2,553 百万円	金融業務を営んでいます。
福島さくら農業協同組合	8,831 百万円	金融業務を営んでいます。
宇都宮農業協同組合	4,569 百万円	金融業務を営んでいます。
上都賀農業協同組合	1,841 百万円	金融業務を営んでいます。
はが野農業協同組合	3,946 百万円	金融業務を営んでいます。
下野農業協同組合	1,970 百万円	金融業務を営んでいます。
小山農業協同組合	3,633 百万円	金融業務を営んでいます。
塩野谷農業協同組合	3,035 百万円	金融業務を営んでいます。
那須野農業協同組合	3,842 百万円	金融業務を営んでいます。
那須南農業協同組合	1,165 百万円	金融業務を営んでいます。
足利市農業協同組合	2,127 百万円	金融業務を営んでいます。
佐波伊勢崎農業協同組合	2,491 百万円	金融業務を営んでいます。
あさか野農業協同組合	848 百万円	金融業務を営んでいます。
いるま野農業協同組合	5,419 百万円	金融業務を営んでいます。
くまがや農業協同組合	2,697 百万円	金融業務を営んでいます。
南彩農業協同組合	2,888 百万円	金融業務を営んでいます。
さいかつ農業協同組合	1,796 百万円	金融業務を営んでいます。
東京南農業協同組合	661 百万円	金融業務を営んでいます。
町田市農業協同組合	987 百万円	金融業務を営んでいます。
東京中央農業協同組合	1,124 百万円	金融業務を営んでいます。
横浜農業協同組合	11,538 百万円	金融業務を営んでいます。
セレサ川崎農業協同組合	2,472 百万円	金融業務を営んでいます。
よこすか葉山農業協同組合	1,312 百万円	金融業務を営んでいます。
さがみ農業協同組合	4,954 百万円	金融業務を営んでいます。
湘南農業協同組合	3,102 百万円	金融業務を営んでいます。
秦野市農業協同組合	1,586 百万円	金融業務を営んでいます。
かながわ西湖農業協同組合	2,337 百万円	金融業務を営んでいます。
厚木市農業協同組合	2,360 百万円	金融業務を営んでいます。
県央愛川農業協同組合	430 百万円	金融業務を営んでいます。
相模原市農業協同組合	824 百万円	金融業務を営んでいます。
神奈川つくりい農業協同組合	729 百万円	金融業務を営んでいます。
信州うえだ農業協同組合	3,874 百万円	金融業務を営んでいます。
信州諏訪農業協同組合	6,022 百万円	金融業務を営んでいます。
上伊那農業協同組合	7,952 百万円	金融業務を営んでいます。

みなみ信州農業協同組合	4,293 百万円	金融業務を営んでいます。
中野市農業協同組合	2,497 百万円	金融業務を営んでいます。
ながの農業協同組合	13,173 百万円	金融業務を営んでいます。
新潟かがやき農業協同組合	12,412 百万円	金融業務を営んでいます。
えちご中越農業協同組合	15,322 百万円	金融業務を営んでいます。
新潟市農業協同組合	3,069 百万円	金融業務を営んでいます。
黒部市農業協同組合	1,332 百万円	金融業務を営んでいます。
アルプス農業協同組合	1,920 百万円	金融業務を営んでいます。
あおば農業協同組合	3,337 百万円	金融業務を営んでいます。
高岡市農業協同組合	2,749 百万円	金融業務を営んでいます。
小松市農業協同組合	2,131 百万円	金融業務を営んでいます。
金沢中央農業協同組合	1,064 百万円	金融業務を営んでいます。
金沢市農業協同組合	3,063 百万円	金融業務を営んでいます。
ぎふ農業協同組合	7,029 百万円	金融業務を営んでいます。
ハイナン農業協同組合	795 百万円	金融業務を営んでいます。
あいち尾東農業協同組合	1,165 百万円	金融業務を営んでいます。
愛知北農業協同組合	742 百万円	金融業務を営んでいます。
あいち中央農業協同組合	3,618 百万円	金融業務を営んでいます。
鈴鹿農業協同組合	1,614 百万円	金融業務を営んでいます。
伊賀ふるさと農業協同組合	3,987 百万円	金融業務を営んでいます。
越前たけふ農業協同組合	3,168 百万円	金融業務を営んでいます。
兵庫六甲農業協同組合	5,532 百万円	金融業務を営んでいます。
あかし農業協同組合	424 百万円	金融業務を営んでいます。
兵庫南農業協同組合	3,682 百万円	金融業務を営んでいます。
みのり農業協同組合	4,157 百万円	金融業務を営んでいます。
兵庫みらい農業協同組合	3,378 百万円	金融業務を営んでいます。
加古川市南農業協同組合	539 百万円	金融業務を営んでいます。
兵庫西農業協同組合	12,925 百万円	金融業務を営んでいます。
相生市農業協同組合	101 百万円	金融業務を営んでいます。
丹波ひかみ農業協同組合	2,097 百万円	金融業務を営んでいます。
丹波ささやま農業協同組合	1,991 百万円	金融業務を営んでいます。
淡路日の出農業協同組合	1,793 百万円	金融業務を営んでいます。
あわじ島農業協同組合	3,859 百万円	金融業務を営んでいます。
奈良県農業協同組合	9,177 百万円	金融業務を営んでいます。
晴れの国岡山農業協同組合	25,366 百万円	金融業務を営んでいます。
山口県農業協同組合	16,172 百万円	金融業務を営んでいます。
徳島市農業協同組合	4,279 百万円	金融業務を営んでいます。
長崎西彼農業協同組合	3,163 百万円	金融業務を営んでいます。
長崎県央農業協同組合	5,701 百万円	金融業務を営んでいます。

農業協同組合連合会および農業協同組合の資本金の額は「出資金」を記載しております。

### 3 【資本関係】

<訂正前>

該当ありません。（2024年6月末現在）

(注) 関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

<訂正後>

該当ありません。（2024年12月末現在）

(注) 関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

## 独立監査人の中間監査報告書

2025年2月26日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
取締役会御中

PwC Japan有限責任監査法人  
東京事務所  
指定有限責任社員 公認会計士 久保 直毅  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 西郷 篤  
業務執行社員

### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているラップ向けアクティブラロケーションファンドの2024年6月26日から2024年12月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、ラップ向けアクティブラロケーションファンドの2024年12月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2024年6月26日から2024年12月25日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三菱UFJアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。

- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合には、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

三菱UFJアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2024年6月7日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
取締役会御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行  
行社員 山田信之

指定有限責任社員  
業務執行  
行社員 田嶋大士

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2023年4月1日から2024年3月31日までの第39期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2024年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

### 財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められている他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の中間監査報告書

2024年12月3日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
取締役会御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 鶴見将史

指定有限責任社員  
業務執行社員 田嶋大士

### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第40期事業年度の中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2024年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。